

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

<11週> インフルエンザ - 過去5年間の同時期と比べて定点当たり報告数がやや多くなっている / その他最新動向  
<2月> 性感染症・薬剤耐性菌・結核について



注目すべき感染症  
P.7

<インフルエンザ> 2002年第11週の全国定点からの報告総数は53,809( 定点当たり報告数は11.5 )



病原体情報  
P.8

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザ / 感染性胃腸炎



速報  
P.9

中学校でのインフルエンザウイルスA(H1)型およびB型の混合流行 - 山梨県



海外感染症情報  
P.10

ブラジルのデング熱・デング出血熱 / ガボンおよびコンゴ共和国のエボラ出血熱 - 更新 / 他



感染症の話  
P.11-14

ライム病  
野鼠や小鳥などを保菌動物とし、野生のマダニ(マダニ属マダニ)によって媒介される人獣共通の細菌(スピロヘータ)による感染症である



読者のコーナー  
P.15



グラフ総覧(11週)  
P.16-22



グラフ総覧(2月)  
P.23-27



2月のデータ  
P.28-31



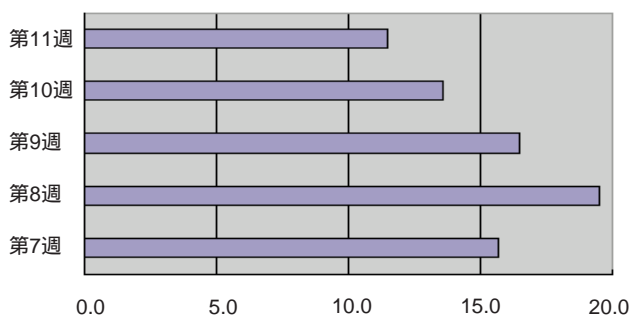
11週のデータ  
P.32-39



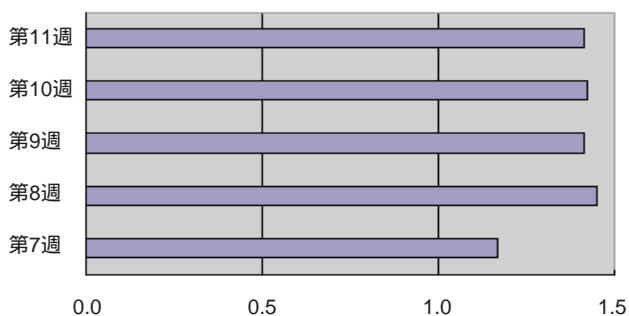
## 最近の注目疾患－5週間の動き

インフルエンザの定点当たり報告数は、ここ3週間減少している。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は前週に比べて増加した。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘などの定点当たり報告数は、前週とほとんど変わっていない。

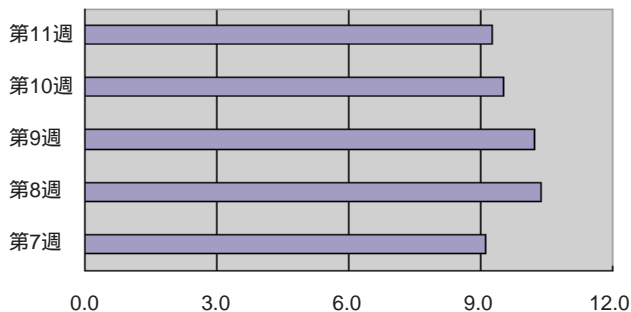
インフルエンザ



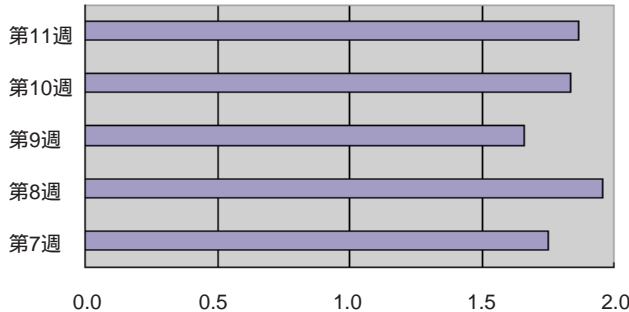
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



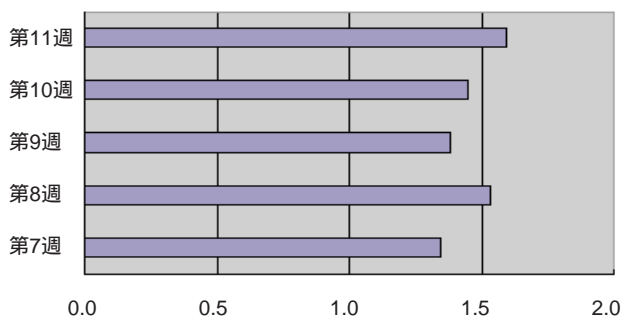
感染性胃腸炎



水痘



流行性耳下腺炎



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

## 2月コメント

### 性感染症について(3月13日集計分)

2002年2月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.47(男1.46、女2.01)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.74(男0.30、女0.43)、尖形コンジロームが0.46(男0.25、女0.22)、淋菌感染症が1.76(男1.41、女0.35)で、4疾病のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった。前月に比べ、いずれの疾病も、男女ともに横ばい、または減少している(23～26ページグラフ総覧参照)。

定点当たり報告数を年齢階級別に比較すると、いずれの疾病でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では30～34歳にも多く、他の3疾病に比べ50代以降の高年齢層からの報告も少なくない。

男女比は、性器クラミジア感染症(図1a)で1:1.38、性器ヘルペスウイルス感染症(図1b)で1:1.43、尖形コンジローム(図1c)で1:0.88、淋菌感染症(図1d)で1:0.25で、淋菌感染症では男性の占める割合が高い。いずれの疾病でも、若年齢層ほど女性の報告者数が多い傾向が認められた。(2月の性感染症定点総数は917)

感染症法が施行された1999年4月以降について、15～29歳の若年齢者層での各性感染症の男女別月別定点当たり報告数を図2に示した。前月に比べ、いずれの疾病も、男女ともに横ばい、または減少している。

なお、各性感染症のグラフ総覧の月別定点当たり報告数の1999年3月と4月間で生じたギャップ、および、本発生動向調査で得られる患者報告数の男女比については、本週報2000年第46号4ページを参照されたい。

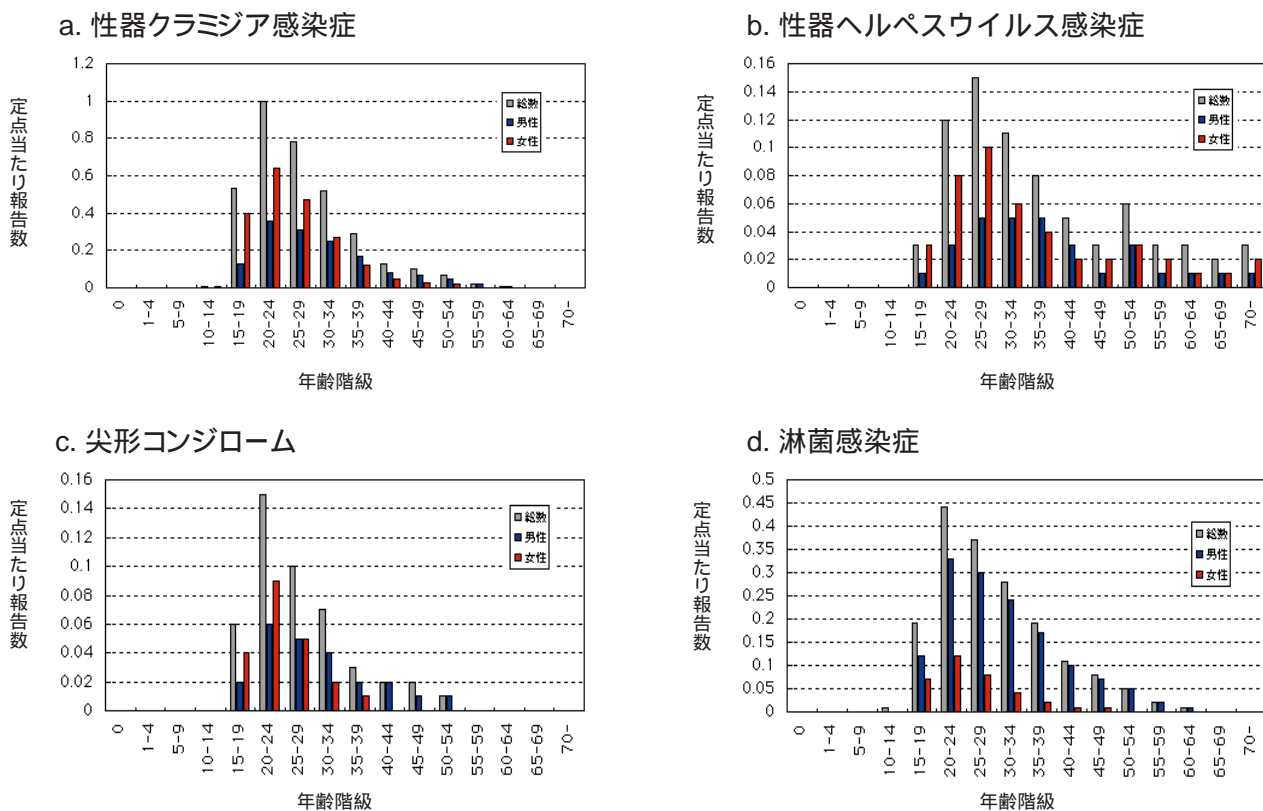
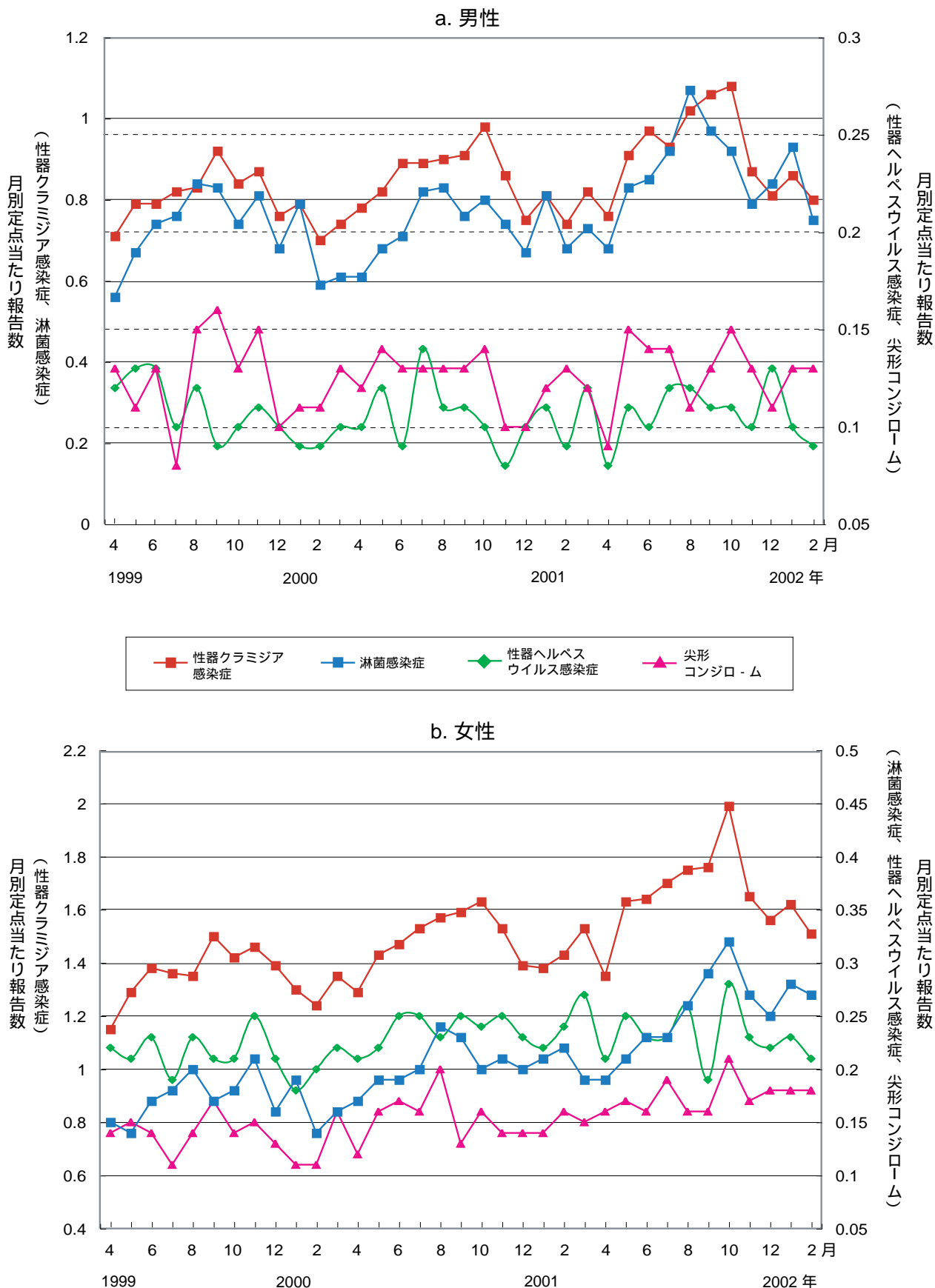


図1. 性感染症の年齢階級・性別グラフ

図2. 1999年4月以降の性感染症の月別定点当たり報告数(15~29歳)



## 薬剤耐性菌感染症について (3月13日集計分)

【注】 内の+、-、= は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少、不変を表す。

2月の基幹定点総数: 463 .

2月の定点当たり報告数: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌( MRSA )感染症 3.7( = )

ペニシリン耐性肺炎球菌( PRSP )感染症 1.0( = )

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.12( + )

年齢階級別: MRSA感染症 ……0歳と高齢者に多く、報告数の69%は65歳以上。

PRSP感染症 ……1～4歳が最も多く、全体の39%を占める。

薬剤耐性緑膿菌感染症 ……高齢者に多く見られ、全体の77%が65歳以上。

## 結核サーベイランス月報 (3月22日集計分)

2月の新登録患者数は2,383人、活動性肺結核患者は1,905人(うち喀痰塗抹陽性患者は831人)であった。

また、新登録患者数に含まれない(統計的には別掲扱い)マル初\*は448人、非定型抗酸菌陽性者数は224人であった。

\*マル初…結核の感染が強く疑われ発病予防のための治療を受けている者であって、正確には結核発病者ではない。

コメントは結核研究所の結核発生動向調査結果報告( <http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm> )をご覧ください。



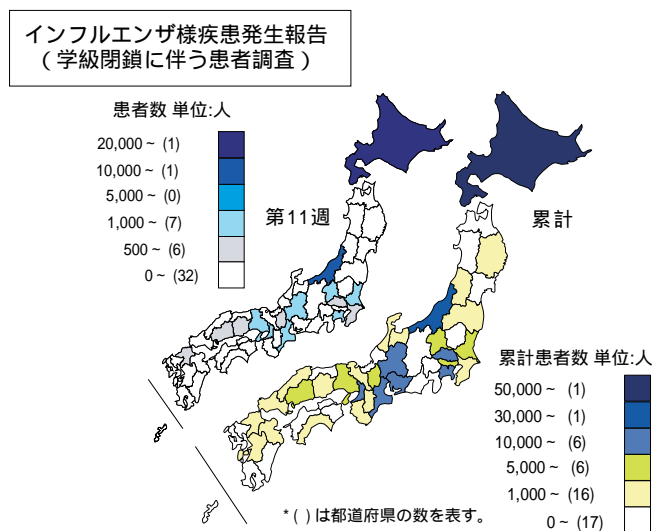
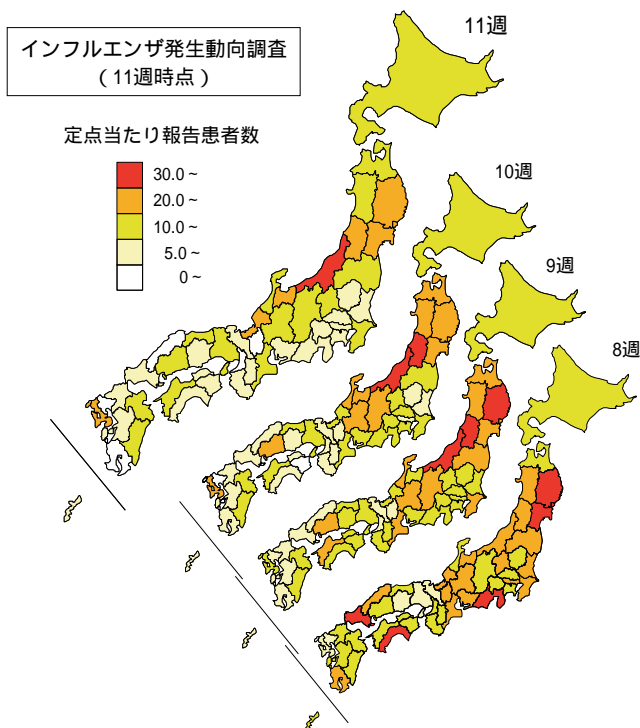
# 注目すべき感染症

## インフルエンザ

2002年第11週の全国定点からのインフルエンザ報告総数は53,809で、定点当たり報告数は11.5であった。本年第1週からの累積患者報告数は56万8,511人である。今週、定点当たり報告数が多くなっているのは、新潟県(48.1)、山形県(26.6)、富山県(22.6)、岩手県(21.8)、長崎県、宮城県(ともに21.4)、福井県(20.5)などである。今週報告された患者を年齢階級別にみると、最も多いのは2～7歳で、5歳以下の子どもは全体の32%、20歳以上の成人の報告は全体の15%を占めている。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによれば、大きな流行の存在を示唆する「警報」は、北海道内の9保健所、新潟県、兵庫県内の8保健所など計118保健所で発生しており、今後4週間以内に流行現象が生ずる可能性が高い「注意報」は北海道内の11保健所、千葉県内の7保健所など全国計100保健所に発生している。依然インフルエンザの流行は続いているが、全国的にみれば警報、注意報ともに前週より少なくなっている。また、5都道府県においては、警報および注意報の両者の発生がみられなくなった(「インフルエンザ警報・注意報マップ」は感染症情報センターホームページ・トピックス「インフルエンザ」参照。インフルエンザウイルスの分離・検出については8ページ病原体検出情報参照)。

厚生労働省が都道府県の学校担当部局などの協力を得て行っている、学校における「インフルエンザ様疾患発生報告」によると、平成13年10月28日から平成14年3月16日までの累積欠席者数は153,790人(累積患者数は315,902)で、流行が小さかった昨年同期の約3倍となっている。





# 病原体情報

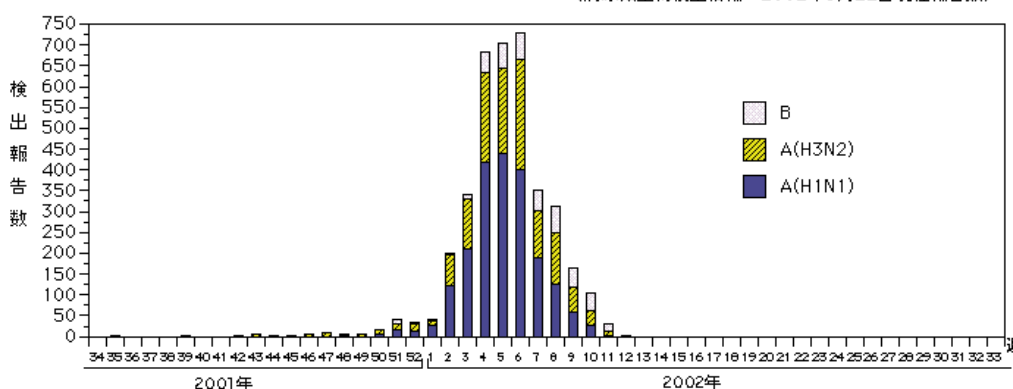
\*グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。  
(2002年3月22日現在報告分)

## インフルエンザ 2001/02シーズン

今シーズンの分離・検出報告は、A/ソ連(H1)型が2,058件(新潟県199、広島県163、奈良県91など)、A/香港型(H3)が1,308件(札幌市153、福島県89、愛媛県87など)、B型は417件(札幌市67、愛知県59、名古屋市42など)である。最近では、A/ソ連(H1)型が第10週に2(5県市)、第11週に3(札幌市、福井県、神戸市)、A/香港型(H3)が第10週に3(8都県市)、第11週に11(札幌市、神戸市、北九州市)、第12週に1(千葉市)、B型が第10週に4(11都県市)、第11週に1(札幌市、福井県、岐阜県)が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2001/2002シーズン

(病原微生物検出情報: 2002年3月22日現在報告数)



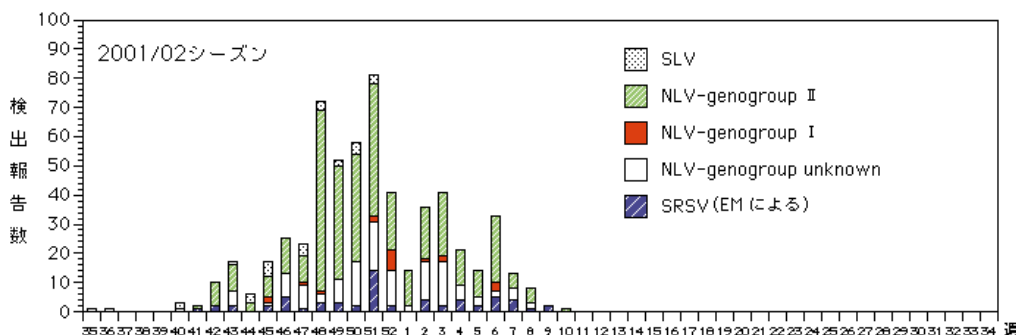
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。  
(\*他に40週AH3, 49週Bが国立仙台病院で分離されている)



## 感染性胃腸炎 2001/02シーズン

今シーズンのSRSVの検出は、ノーウォーク様ウイルス(NLV)genogroup IIが359件(広島市63、岩手県38、滋賀県33、大阪市30など)、NLV genogroup Iが19件(滋賀県8、石川県2、広島市2、長崎県2など)、NLV genogroup unknownが126件(新潟県38、山形県26、東京都14など)、サッポロ様ウイルス(SLV)が27件(愛媛県13、岩手県10、広島県4)で、その他に、電顕による検出が61件(愛媛県19、岡山県18、北九州市8など)報告された。また、A群ロタウイルス127件(奈良県25、香川県22、新潟県21など)、群不明ロタウイルス9件(愛媛県5、北九州市3、熊本県1)の検出が報告されている。

検出されたSRSVの内訳、2001/02シーズン (病原微生物検出情報: 2002年3月22日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。







## 中学校でのインフルエンザウイルスA(H1)型およびB型の混合流行 - 山梨県

2002年2月12日、県南東部に位置する中学校で集団かぜが発生した。患者の症状は発熱(37～39℃)、咳、咽頭痛、鼻汁などの呼吸器症状が主で、中には下痢などの胃腸炎症状を伴う患者もみられた。学年別の罹患者は1年生119名中46名、2年生82名中20名、3年生98名中21名であった。

患者7名(1年生6名、2年生1名)について咽頭ぬぐい液を採取し、MDCKおよびCaCo-2細胞に接種したところ、7名全員からウイルスが分離(CaCo-2細胞では7株、MDCK細胞では5株)された。分離ウイルス株の抗原分析を、国立感染症研究所から分与された今シーズン用インフルエンザウイルスのフェレット抗血清を用い、赤血球凝集抑制(HI)試験(0.6%モルモットの赤血球使用)により行った。抗A/New Caledonia/20/99(H1N1)、抗A/Moscow/13/98(H1N1)、抗A/Panama/2007/99(H3N2)、抗B/Johannesburg/5/99、抗B/Akita(秋田)27/2001血清(ホモHI価はそれぞれ1,280、2,560、2,560、640、160)のHI抗体価は、7名のうち2名から分離されたウイルス株(4株)を抗原とした時はそれぞれ640、80、<10、<10、<10を示し、他の5名から分離されたウイルス株(8株)を抗原とした場合はそれぞれ<10、<10、<10、40～80、<10～20であった。この結果から、2名(1年生1名、2年生1名)から分離されたウイルスはA(H1)型、1年生5名から分離されたウイルスは、標準株より少し抗原変異したB型インフルエンザウイルスであると同定された。

一方、上記の7名の患者のうち6名(1年生5名、2年生1名)の急性期・回復期のペア血清についてHI抗体価の測定を行った結果、A(H1)型ウイルスが分離された2年生1名はA/New Caledonia/20/99(H1N1)およびA/Moscow/13/98(H1N1)に対する抗体価の有意な上昇が確認され、また、B型ウイルスが分離された1年生5名はB/Johannesburg/5/99に対し、それぞれ4倍以上の抗体価の上昇がみられた。この結果から、この中学校の集団かぜはA(H1)型およびB型インフルエンザウイルスによる混合流行と推定された。

なお、本県ではこの中学校の他に、小学校の集団かぜで1月29日発生事例からA(H1)型、2月4日発生事例からA(H3)型、2月18日発生事例からB型インフルエンザウイルスが確認されている。

山梨県衛生公害研究所

浅川洋美 大石陽子 町田篤彦 小澤 茂

富士北麓・東部地域振興局健康福祉部吉田保健所

土屋貴美子 中川正祥

(IASR2002年4月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### ブラジルのデング熱・デング出血熱

WHO/CSR 2002年3月21日

3月19日現在保健省は、リオデジャネイロ州で40名の死亡を含む104,469名のデング熱患者を報告した。リオデジャネイロ市では、29名の死亡を含む435名のデング出血熱患者と、49,149名のデング熱患者が発生したと市保健当局が報告した。

今回のデング熱流行は州において史上最悪の規模で、当局は流行征圧のために積極的に対策キャンペーンを実施してきた。そのキャンペーンに含まれるものとして、州や市の媒介蚊征圧対策のみならず、蚊の繁殖場所の除去や蚊の刺咬をさける対策に関して、多数の住民を巻き込んだ活動がある。

### ガボンおよびコンゴ共和国のエボラ出血熱 - 更新

WHO/CSR 2002年3月22日

ガボン:2002年3月20日ガボン保健省は、50名の死亡を含む60名のエボラ出血熱診断確定患者を報告した。疑い患者の調査が続行されている。

コンゴ共和国:2002年3月22日現在、コンゴ共和国のCuvette地方のいくつかの村で、19名の死亡を含む32名のエボラ出血熱診断確定患者が報告された。18名の接触者がコンゴ共和国で経過観察されている。

### ブルキナファソの髄膜炎菌感染症 - 更新

WHO/CSR 2002年3月21日

3月20日現在WHOは、ブルキナファソ全域で544名の死亡(致命率15%)を含む3,579名の髄膜炎菌感染症患者を報告した。15地域のうち12地域が流行規模に達し、13地域が警戒体制を取っている。予防接種キャンペーンが2001年および最近に行われた。

ルウェー・オスロのWHO協力機関である髄膜炎菌に関するリファレンスセンターで、ブルキナファソの5地区の患者の検体より、W135群髄膜炎菌が確認された。

ブルキナファソ保健省によって危機管理委員会が設立された。WHOの対策チームはW135群髄膜炎菌流行の征圧に関して、危機管理委員会と協力して最適な戦略を検討している。対策は、疫学サーベイランス、検体の採取と検査、住民教育、訓練および調整などである。



## 感染症の話

### ライム病

ライム病( Lyme diseaseまたはLyme borreliosis )は、野鼠や小鳥などを保菌動物とし、野生のマダニ( マダニ属マダニ )によって媒介される人獣共通の細菌( スピロヘータ )による感染症である。19世紀後半より欧州で報告されていた、マダニ刺咬後に見られる原因不明の神経症状( Garin-Bujadoux症候群、Bannwarth症候群、Hellerstrom病など )、1970年代以降、アメリカ北西部を中心に流行が続いている、マダニ刺咬後に見られる関節炎、および遊走性皮膚紅斑、良性リンパ球腫、慢性萎縮性肢端皮膚炎、髄膜炎、心筋炎などが、現在ではライム病の一症状であることが明らかになっている。

#### 疫学

欧米では現在でも年間数万人のライム病患者が発生し、さらにその報告数も年々増加していることから、社会的にも重大な問題となっている。

本邦では、1986年に初のライム病患者が報告されて以来、現在までに数百人の患者が、主に本州中部以北( 特に北海道および長野県 )で見い出されている。欧米の現状と比較して本邦でのライム病患者報告数は少ないが、本邦においても野鼠やマダニの病原体保有率は欧米並みであることから、潜在的にライム病が蔓延している可能性が高いと推測されている。感染症法施行後の報告数としては、1999年4～12月に14例、2000年1～12月に12例となっている。

#### 病原体

ライム病をおこす病原体であるボレリアは数種類が確認されている。北米では主にボレリア・ブルグドルフェリ( *Borrelia burgdorferi* )、欧州では*B. burgdorferi* に加えて、ボレリア・ガリニ( *B. garinii* )、ボレリア・アフゼリ( *B. afzelii* )が主な病原体となっているが、本邦では*B. garinii*、*B. afzelii* が主な病原体となっていると考えられている。

ライム病ボレリアは、野山に生息するマダニ( イクソデス・マダニ、図1 )に咬着されることによって媒介、伝播される。北米においては主にスカプラリス・マダニ( *Ixodes scapularis* )、欧州においては主にリシナス・マダニ( *I. ricinus* )がライム病ボレリアを伝播するとされている。本邦においては、シュルツェ・マダニ( *I. persulcatus* )の刺咬後にライム病を発症するケースがほとんどで、これらマダニは本州中部以北の山間部に棲息し、北海道では平地でもよく見られる( 一般家庭内のダニで感染することはないとされている )。



図1. イクソデス・マダニ  
(左から幼虫、飽血幼虫、若虫、飽血若虫、成虫メス、飽血成虫メス)  
(旭川医科大学 宮本健司、中尾稔両博士提供)

**臨床症状 (表1a, b)**

感染初期( stage I ) マダニ刺咬部を中心とする限局性の特徴的な遊走性紅斑を呈することが多い。随伴症状として、筋肉痛、関節痛、頭痛、発熱、悪寒、倦怠感などのインフルエンザ様症状を伴うこともある。紅斑の出現期間は数日から数週間といわれ、形状は環状紅斑または均一性紅斑がほとんどである。

播種期( stage II ) 体内循環を介して病原体が全身性に拡散する。これにともない、皮膚症状、神経症状、心疾患、眼症状、関節炎、筋肉炎など多彩な症状が見られる。

慢性期( stage III ) 感染から数カ月ないし数年を要する。播種期の症状に加えて、重度の皮膚症状、関節炎などを示すといわれる。本邦では、慢性期に移行したとみられる症例は現在のところ報告されていない。症状としては、慢性萎縮性肢端皮膚炎、慢性関節炎、慢性脳脊髄炎などがあげられる。

表1- a. ライム病の臨床症状

早期症状 ( stage I, stage II )	
限局性	遊走性紅斑 インフルエンザ様症状 ( 倦怠感、頭痛、発熱など )
拡散性 ( 播種性 )	神経症状 ( 脊髄神経根炎、髄膜炎、顔面神経麻痺 ) 循環器症状 ( 刺激伝導系障害性不整脈、心筋炎 ) 皮膚症状 ( 二次性紅斑、良性リンパ球腫 ) 眼症状 ( 虹彩炎、角膜炎 ) 関節炎、筋肉炎など
晩期症状 ( stage III )	慢性萎縮性肢端皮膚炎 慢性関節炎

表1- b. ライム病の鑑別診断

病期	臨床症状	鑑別診断
早期 ( 限局性 )	遊走性紅斑	体部白癬、銭形湿疹、環状肉芽腫、蜂巣炎、刺虫症
早期 ( 拡散性 )	神経症状 心臓炎 髄膜炎	ベル様麻痺、中枢神経系腫瘍 ウイルス性心筋炎、急性リウマチ熱、心内膜炎 ウイルス性髄膜炎、髄膜周囲炎、髄膜脳炎、その他の無菌性髄膜炎
晩期	関節炎	化膿性関節炎、急性リウマチ熱、幼年性リウマチ様関節炎、Henoch-Schönlein 紫斑病、コラーゲン血管病、出血傾向、悪性滲出、外傷性滲出、血友病

**病原診断**

ライム病の診断には、欧米では、流行地での媒介マダニとの接触機会などの疫学的背景、遊走性紅斑やその他ライム病に合致する臨床症状、さらに米国疾病管理予防センター( CDC )が示した血清学的診断基準( 表2 ) などから総合的に判断することが推奨されている。

病原体の検出 病原体ボレリアの分離培養にはBSK-II培地が用いられており、紅斑部からの皮膚生検で分離が可能である。欧米では脳炎患者の髄液からも稀に分離されているが、血液からの分離は難しいとされている。

血清診断 本邦では輸入例、国内例ともにみられるため、それぞれに適した血清診断用抗原を選択する必要があり、北米からの輸入例が疑われる場合には、血清診断はコマーシャルラボ経由で米国の臨床検査ラボにて行う。欧州からの輸入例および国内例では、感染症研究所・細菌部で検査が可能である。

表2. 血清学的診断基準 (米国CDCでは以下の2ステップ試験法を推奨している)

第1ステップ	Enzyme immunoassay ( EIA ) あるいはImmunofluorescent assay ( IFA ) により試験する。
	EIAあるいはIFAで陽性、擬陽性であった検体ではWestern immunoblot ( WB ) を行い、以下の場合最終的に抗体陽性とする。
第2ステップ	1) WBで主要表層抗原C ( OspC )、ボレリア膜タンパク質A ( BmpA )、鞭毛抗原のうち少なくとも2つ以上に対してIgM抗体価が上昇していること。 2) WBで18kDa抗原、OspC、28kDa抗原、30kDa抗原、BmpA、鞭毛抗原、45kDa抗原、58kDa抗原、66kDa抗原、93kDa抗原のうち、少なくとも5つ以上に対してIgG抗体価が上昇していること。

**【ライム病血清診断、情報受付窓口】**

ライム病血清診断に関する問い合わせ、およびライム病情報の受付窓口は以下の機関が行っている。

国立感染症研究所 細菌部

〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1

TEL:03-5285-1111 FAX:03-5285-1163

研究協力機関としては

静岡県立大学 薬学部 微生物学教室 増沢俊幸先生

〒422-8526 静岡市谷田52番1号

TEL:054-264-5710 FAX:054-264-5715

旭川医科大学 皮膚科学教室 橋本喜夫先生

〒078-8307 北海道旭川市西神楽4線5号3番地の11

TEL:0166-65-2111

**治療・予防**

ライム病ボレリアには抗菌薬による治療が有効である(表3)。マダニ刺咬後の遊走性紅斑にはドキシサイクリン、髄膜炎などの神経症状にはセフトリアキソンが第一選択薬として用いられており、薬剤耐性は今のところ報告されていない。マダニ刺咬によるエーリッキアの重複感染が疑われる場合には、ドキシサイクリンもしくはテトラサイクリンが有効とされている。

予防には、野山でマダニの刺咬を受けないことがもっとも重要である。マダニの活動期(主に春から初夏、および秋)に野山へ出かけるときには、1)むやみに藪などに分け入らないこと、2)マダニの衣服への付着が確認できる白っぽい服装をすること、3)衣服の裾は靴下の中に入れ、虫よけをし、マダニを体に近寄らせないこと、などを心がける。また万一刺咬を受けた場合には、自分でマダニを引き剥がさず病院の皮膚科で切除してもらうのがよい。無理に虫体を剥ぎ取るとマダニの刺口が皮膚の中に残り、感染を増長する場合がある。

ワクチンとしては、米国ではFDAで認可を受けたものがあるが、本邦では導入されていない。

表3.ライム病の抗菌薬による治療

(参考論文: Nadelman RB, Wormser GP., Lyme borreliosis, Lancet 1998;352:557-565.)

臨床症状	抗菌薬	投与期間(日)
遊走性紅斑、顔面神経麻痺、 良性リンパ球腫など	Doxycycline *	14
	Amoxicillin	14
	Cefuroxime axetil	14
	Phenoxymethylpenicillin (Penicillin V)	14
	Tetracycline *	14
髄膜炎、神経根炎、 末梢性神経炎など* **	Ceftriaxon	14
	Cefotaxime	14
	Doxycycline	14～28
	Penicillin G	14
慢性関節炎	Doxycycline	28
	Amoxicillin	28
	Ceftriaxon	14

\* エーリッキアの重複感染が疑われる場合、doxycyclineもしくはtetracyclineを適用

\*\* 脳炎に移行している場合は、投与期間(~4W)を延長できる

**感染症法における取り扱い**

ライム病は4類感染症全数把握疾患であり、診断した医師は7日以内に最寄りの保健所に届け出る。報告のための基準は以下の通りである。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下のいずれかの方法によって病原体診断や血清学的診断がなされたもの

- ・病原体の検出
  - 例、生体試料からの分離培養など
- ・病原体に対する抗体の検出
  - 例、血清のELISA法やWestern Blot法検査など

(国立感染症研究所細菌部 川端 寛樹)



## 読者のコーナー

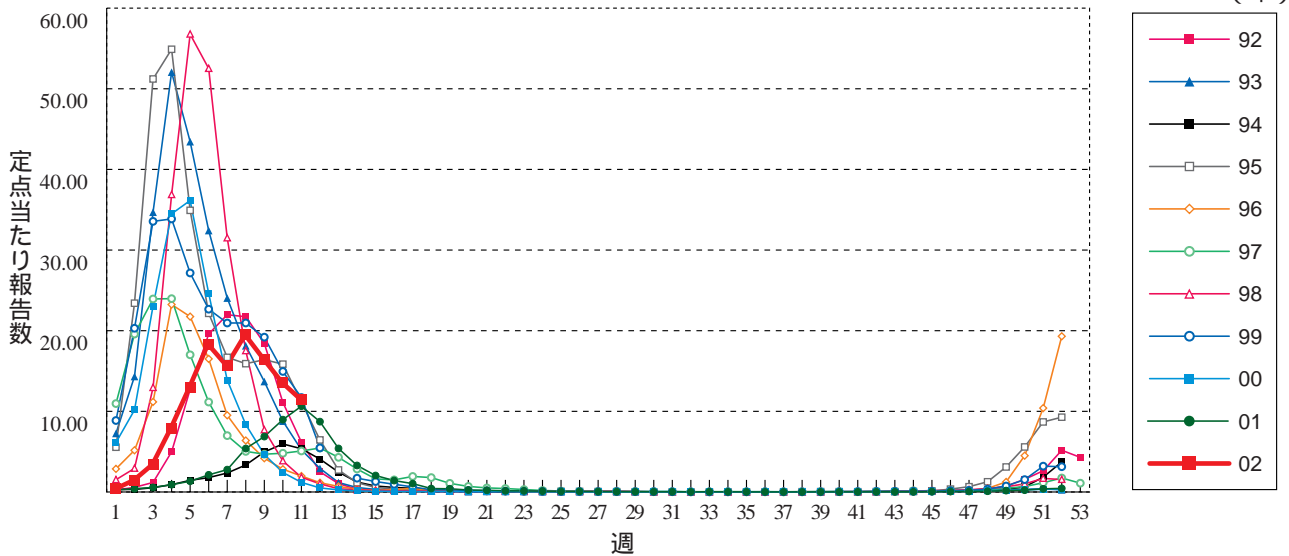
「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。  
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

[idsc-query@nih.go.jp](mailto:idsc-query@nih.go.jp)

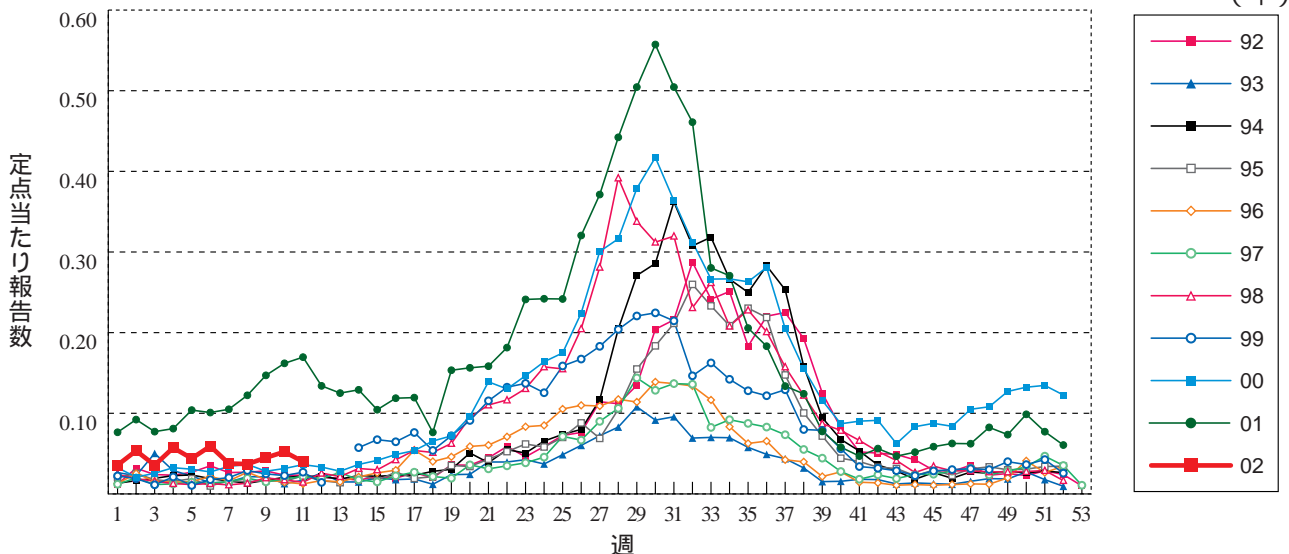


**グラフ総覧(11週)**

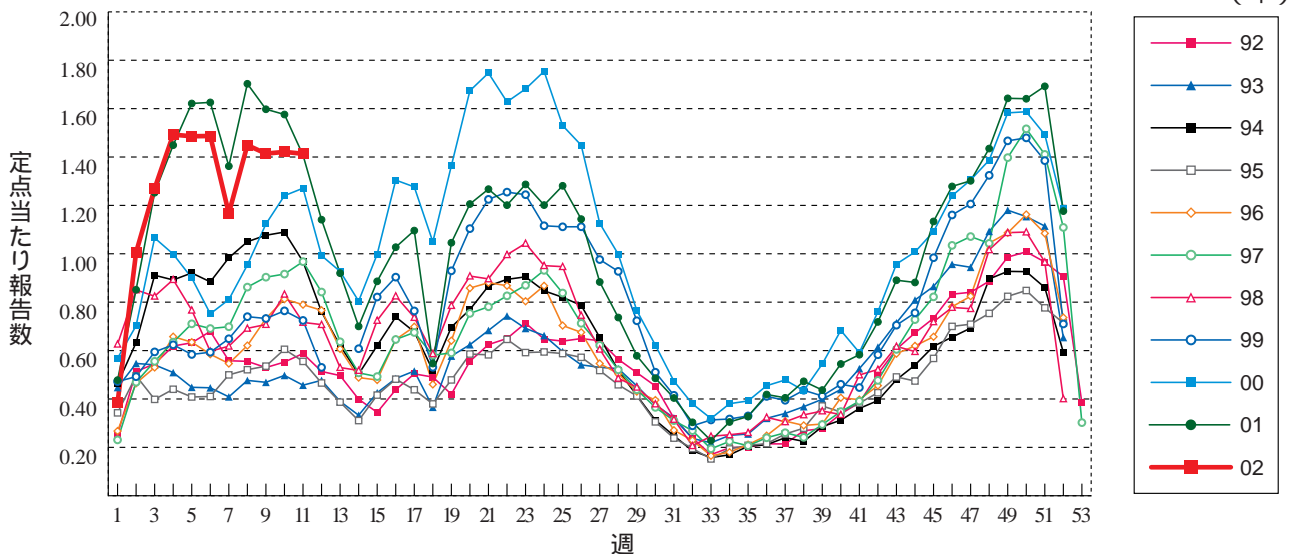
**インフルエンザ**



**咽頭結膜熱**

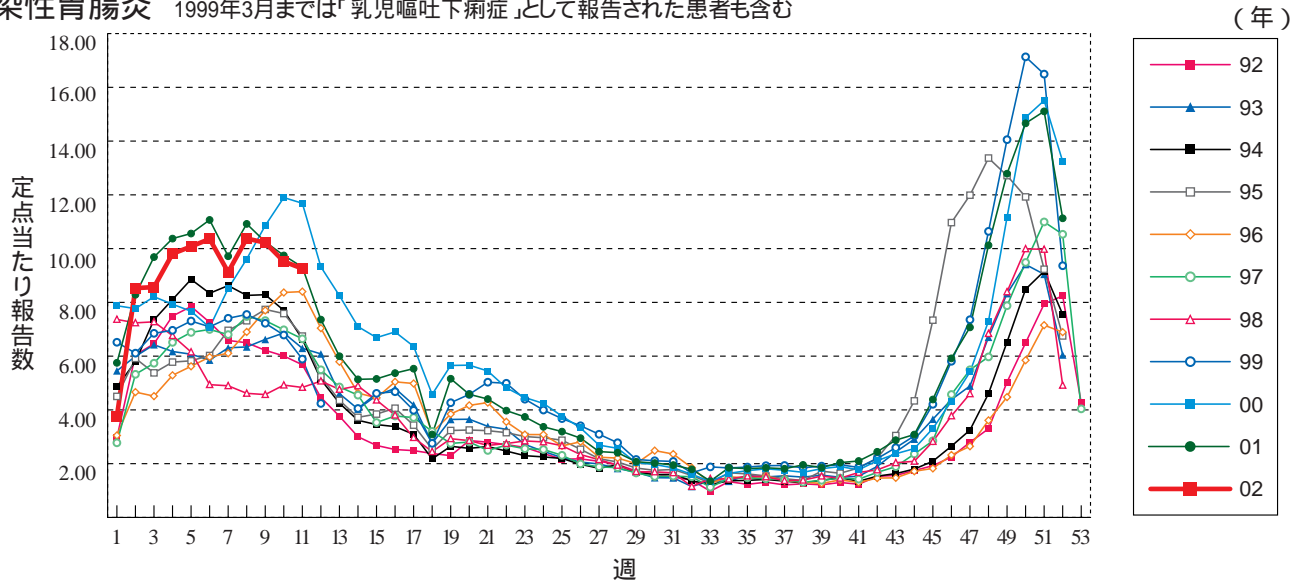


**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

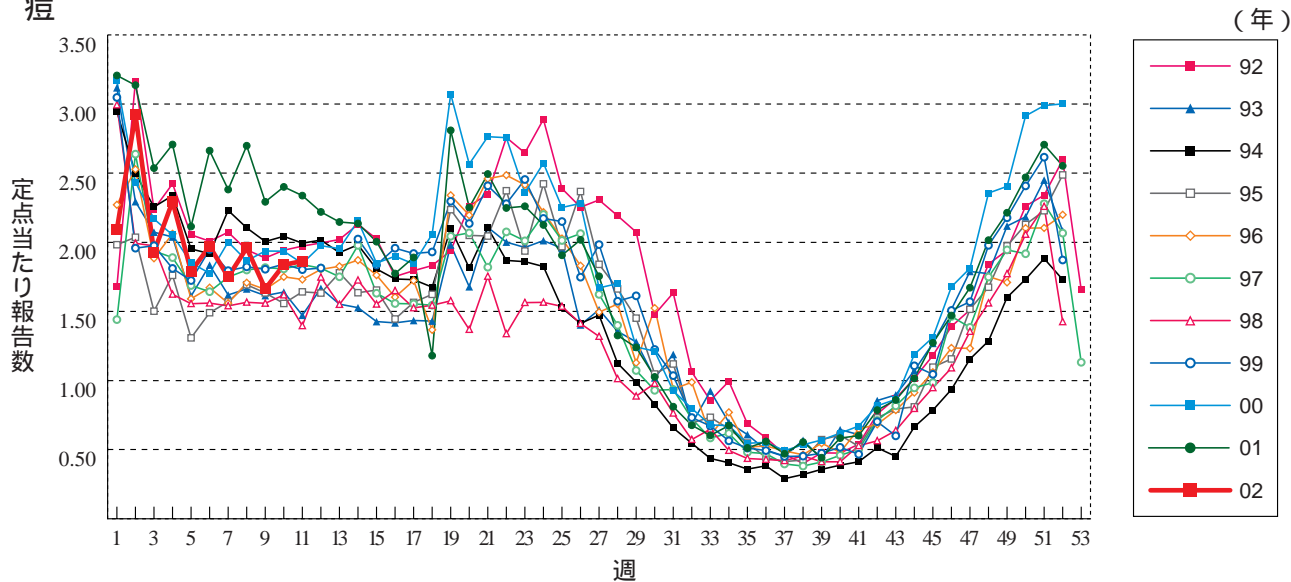




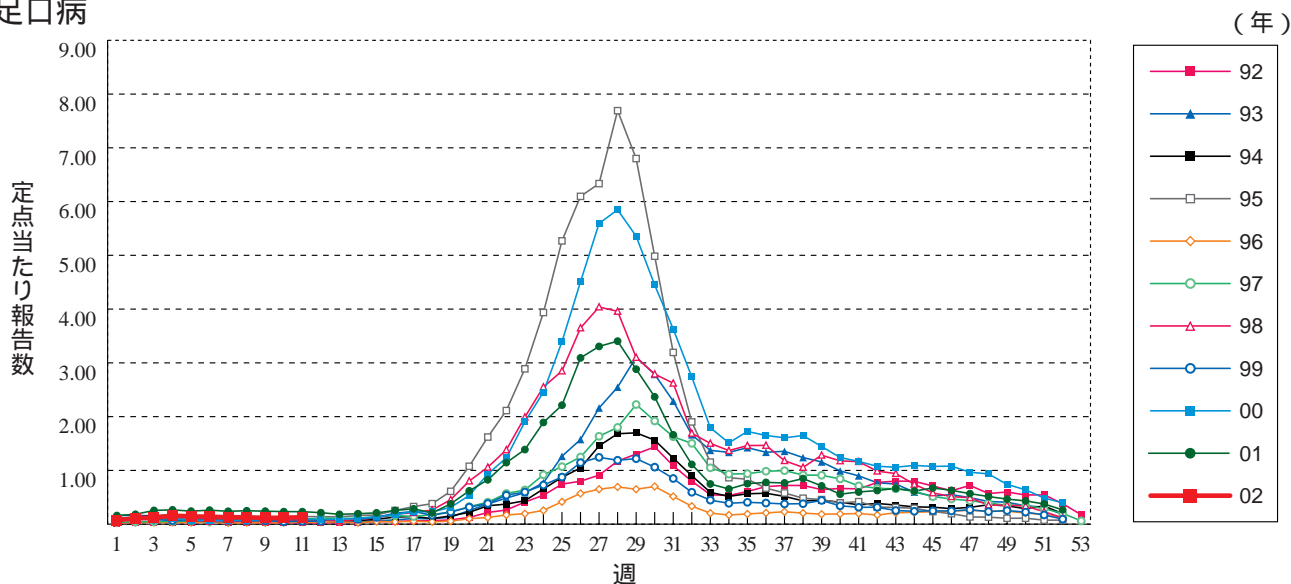
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



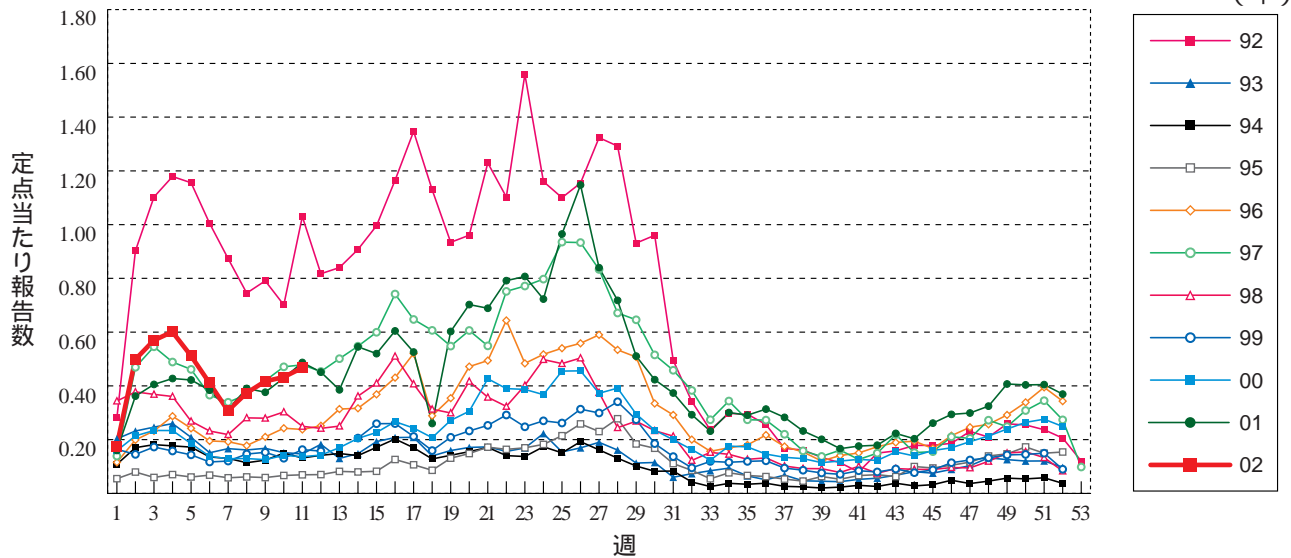
**水痘**



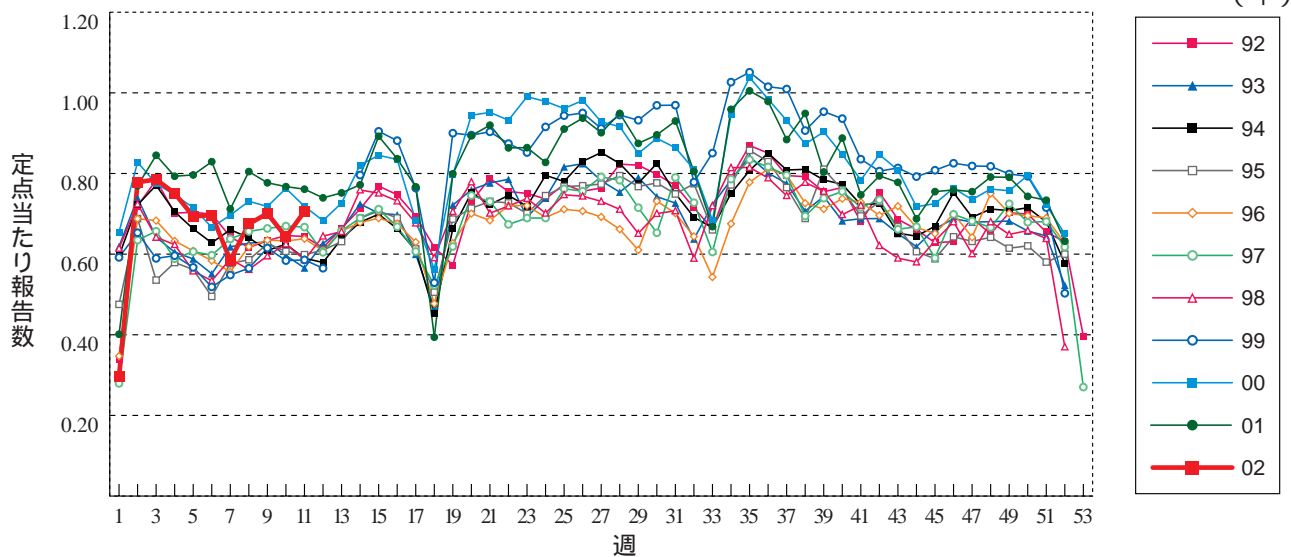
**手足口病**



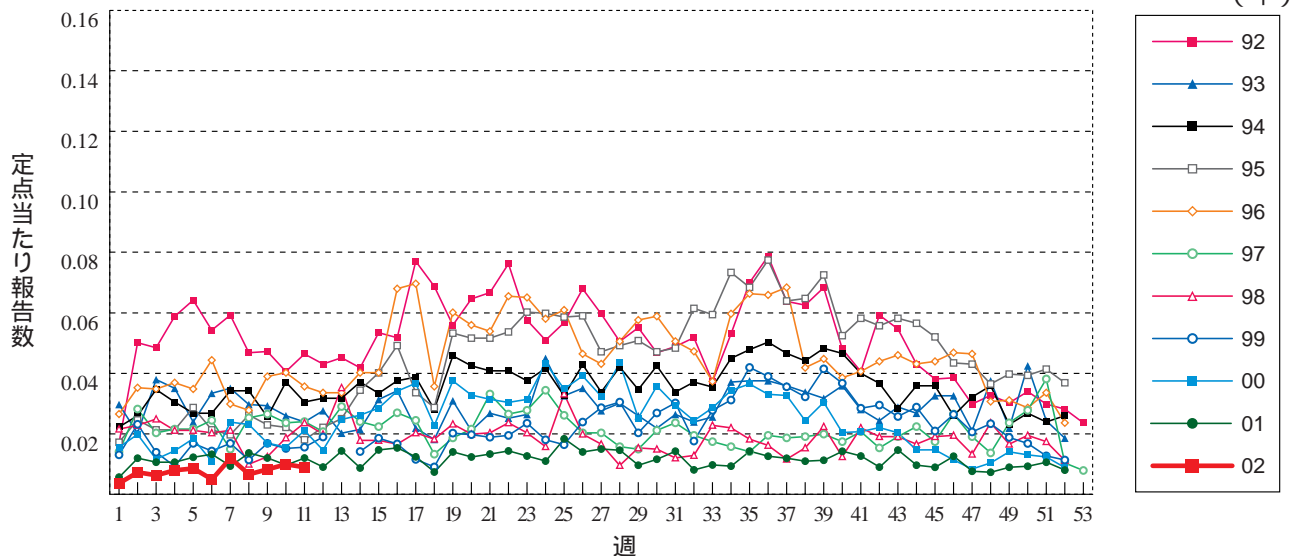
伝染性紅斑



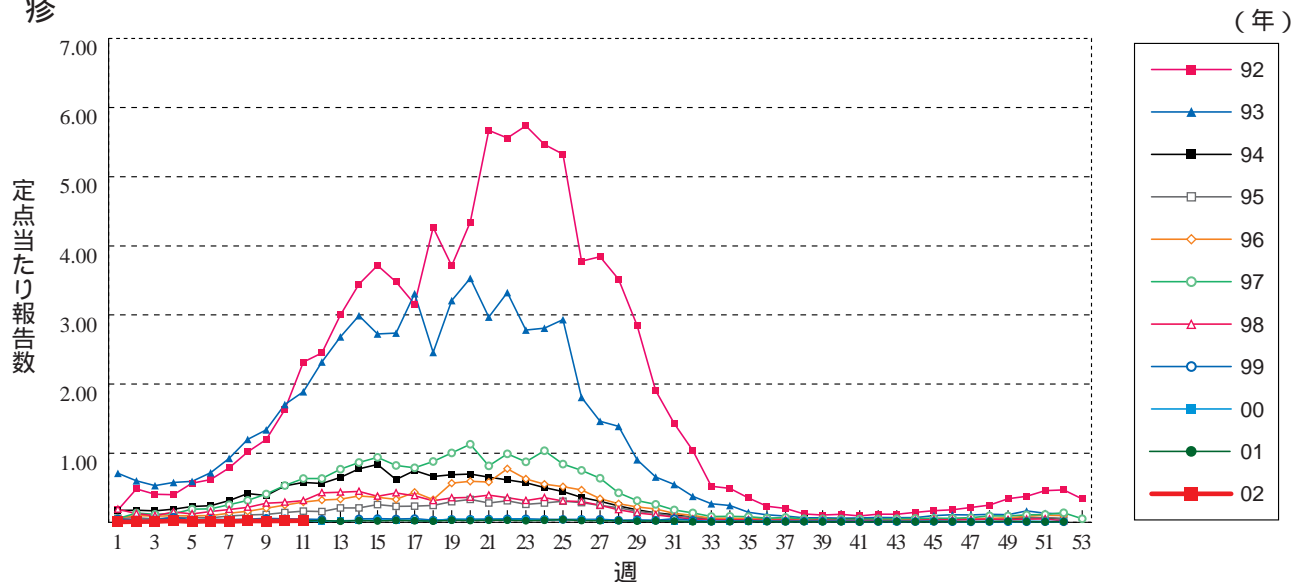
突発性発疹



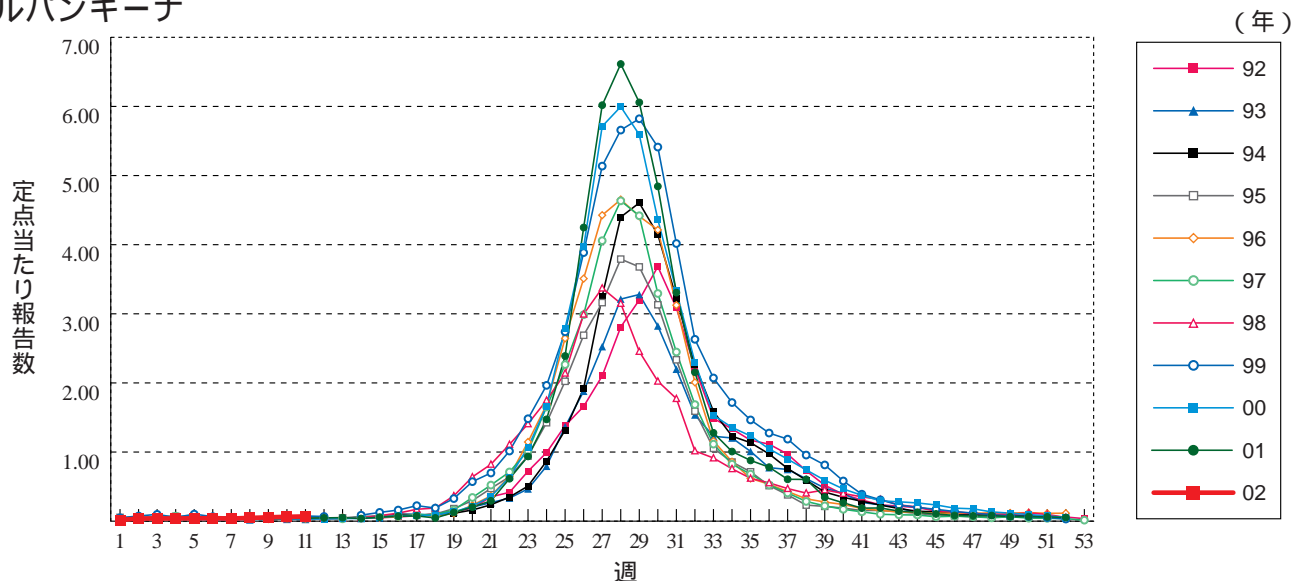
百日咳



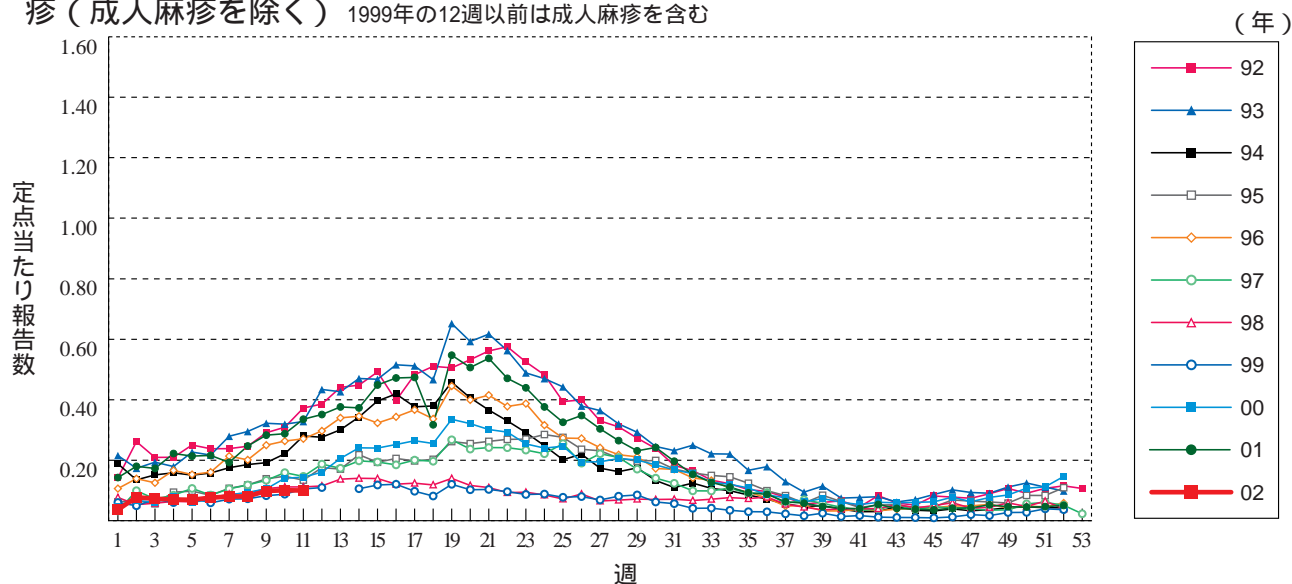
風 疹



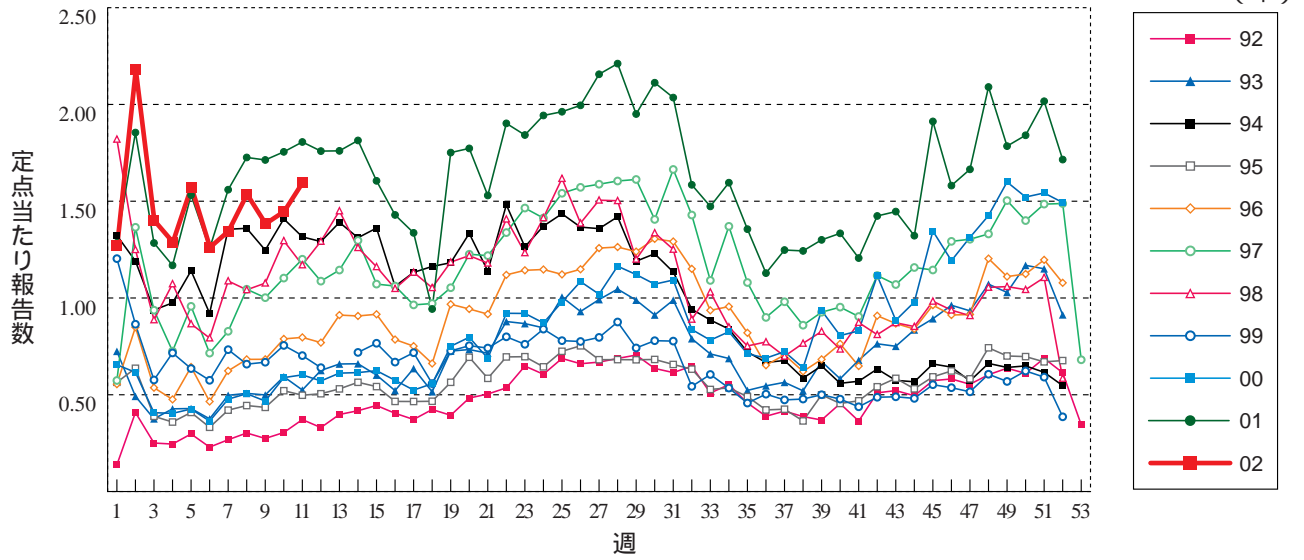
ヘルパンギーナ



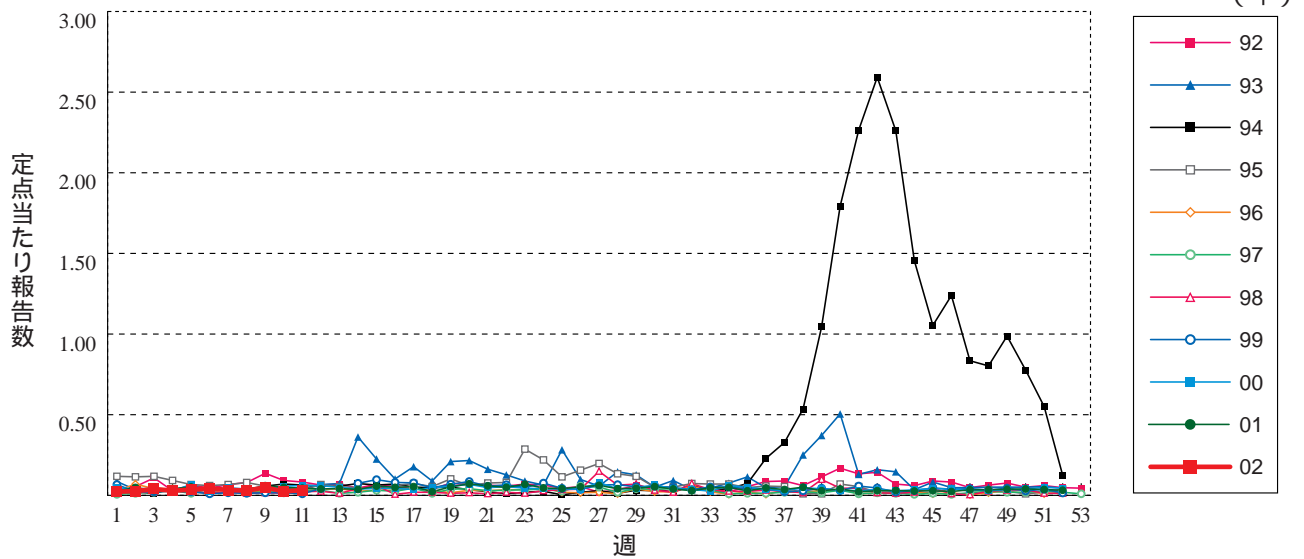
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



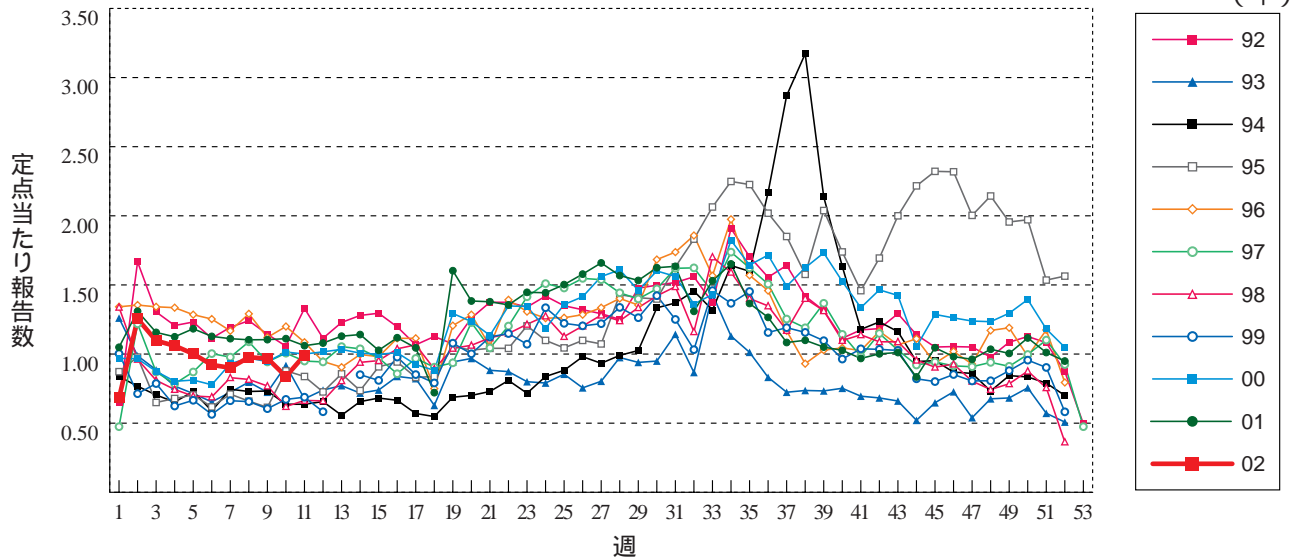
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

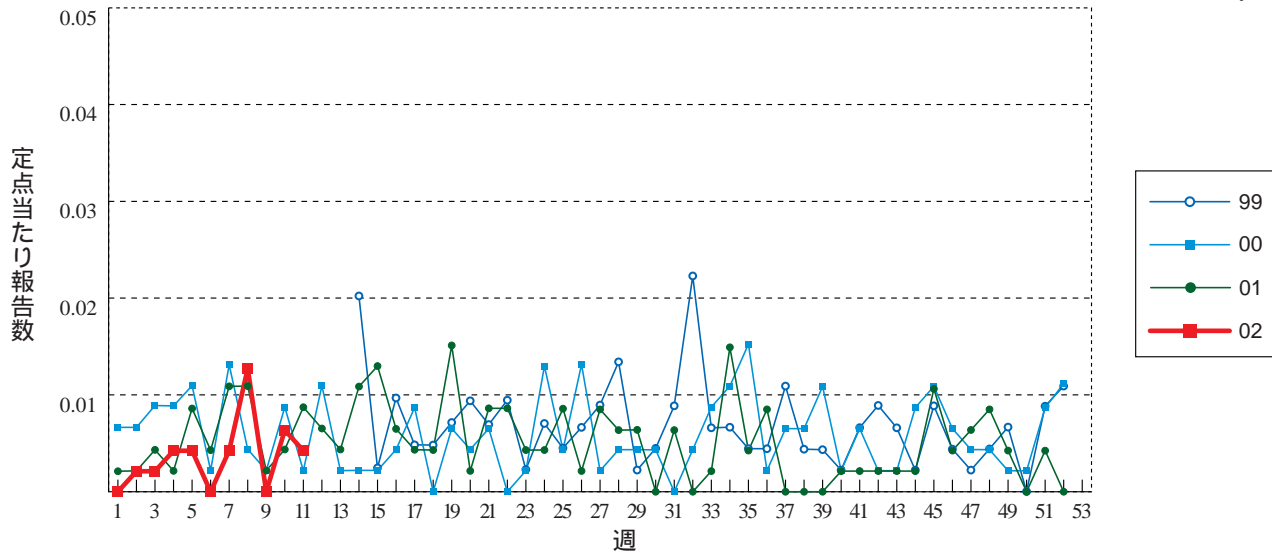


流行性角結膜炎



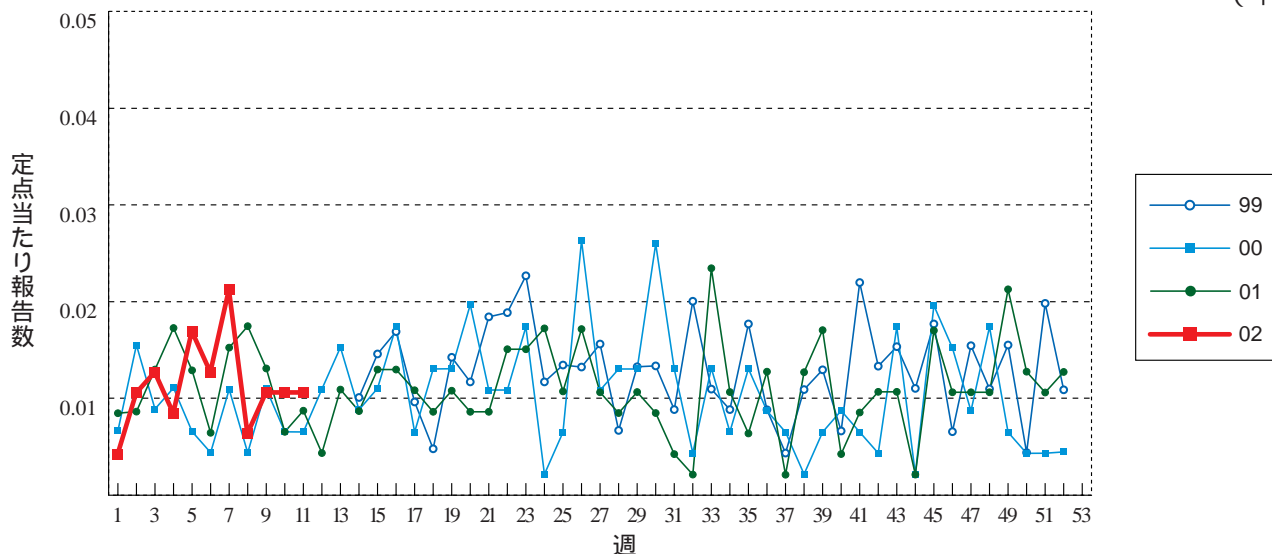
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



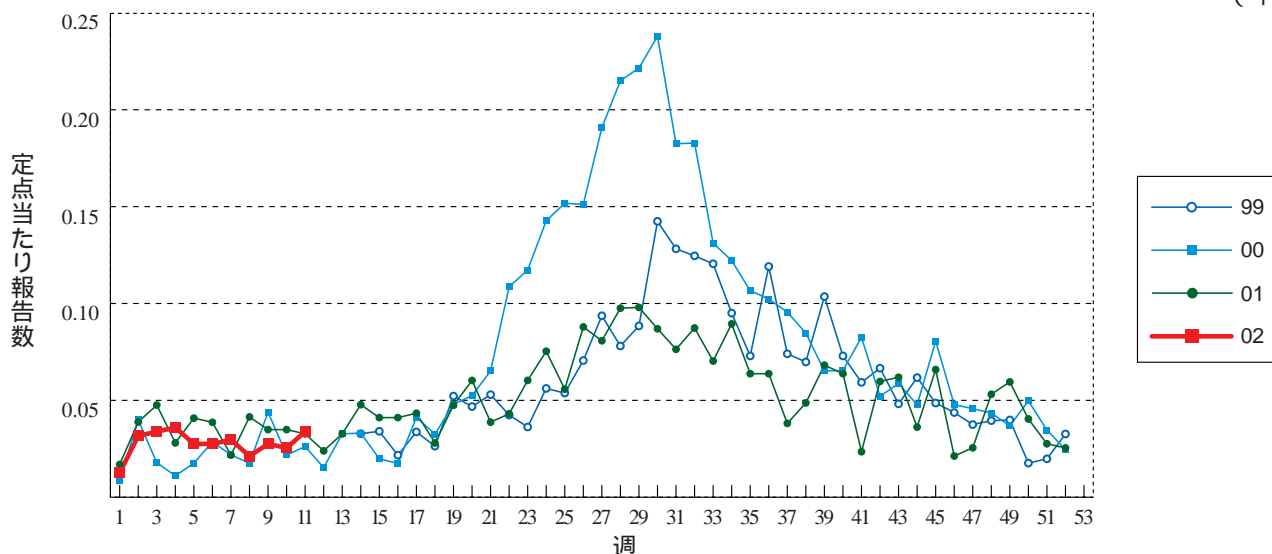
細菌性髄膜炎

(年)

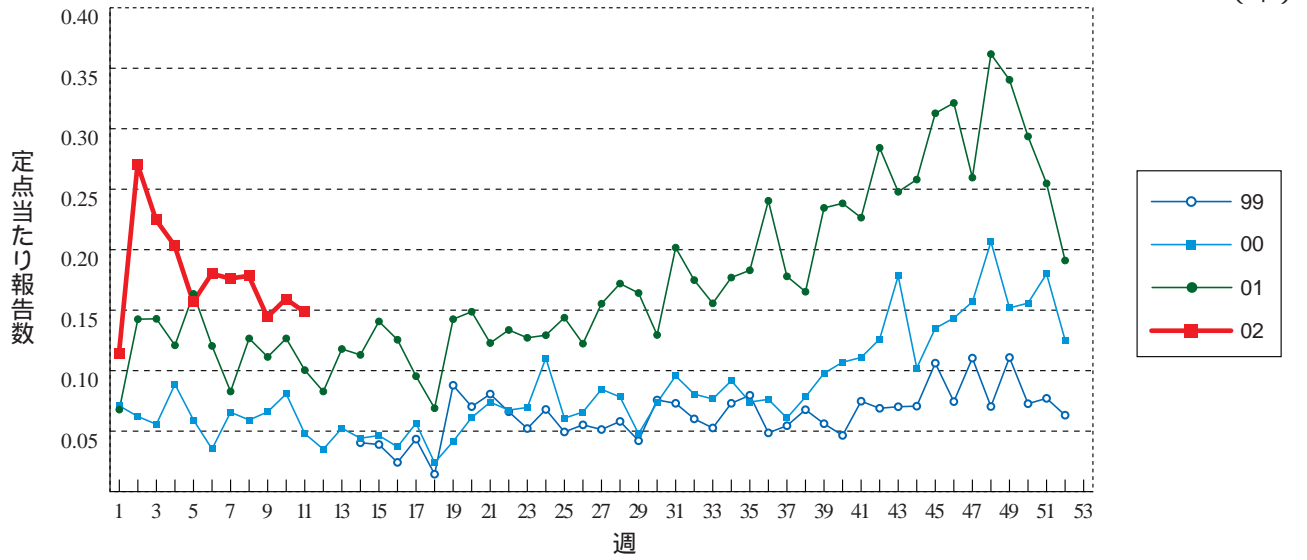


無菌性髄膜炎

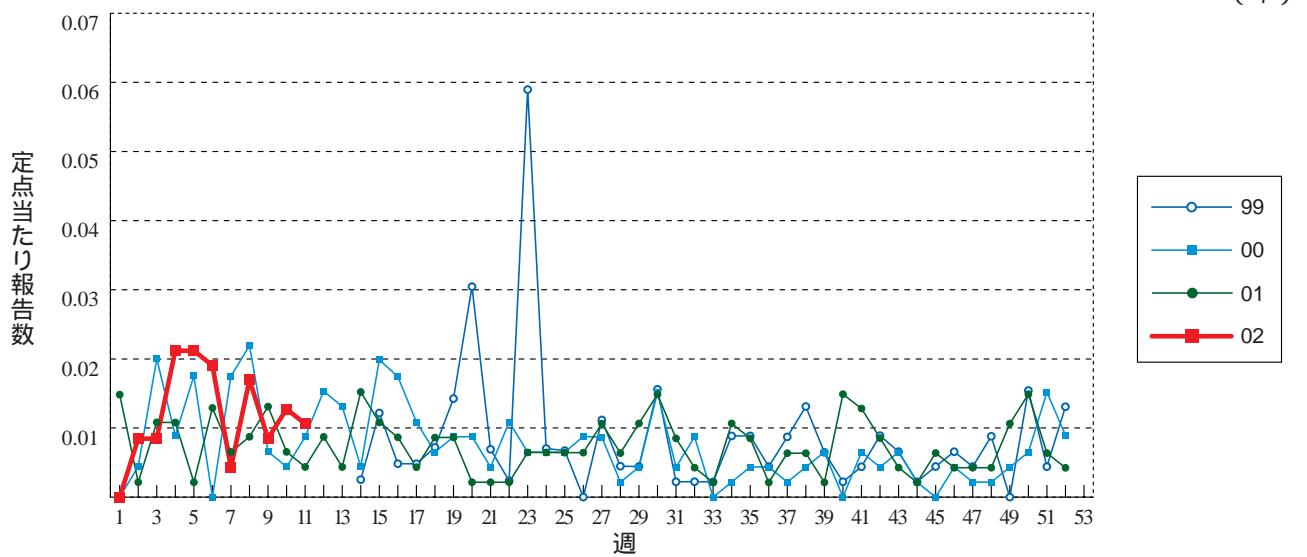
(年)



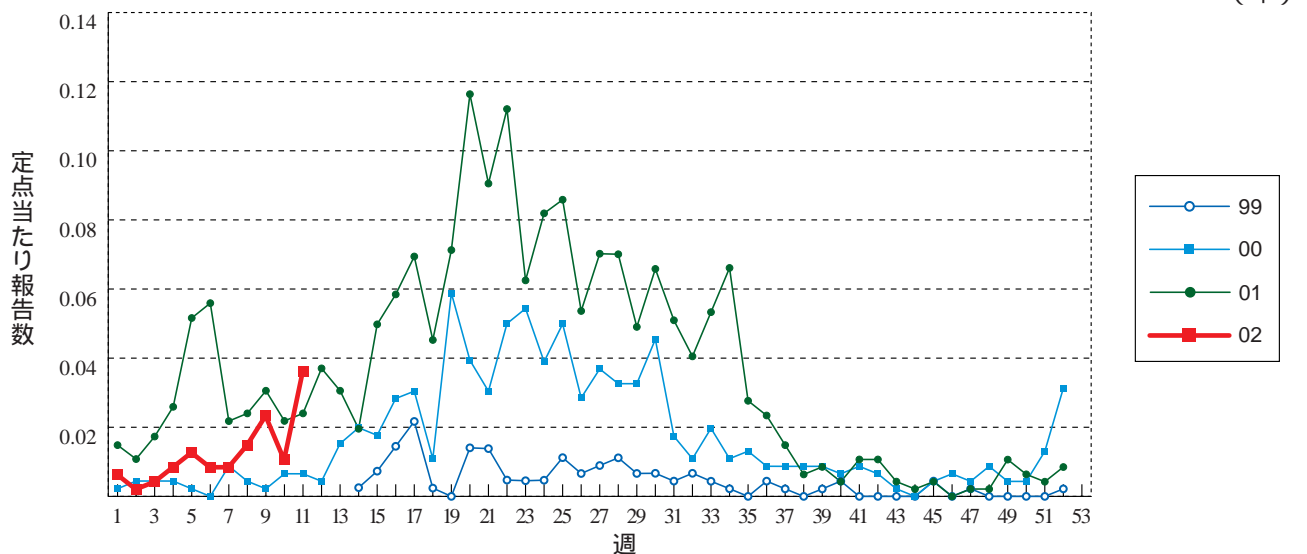
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻疹

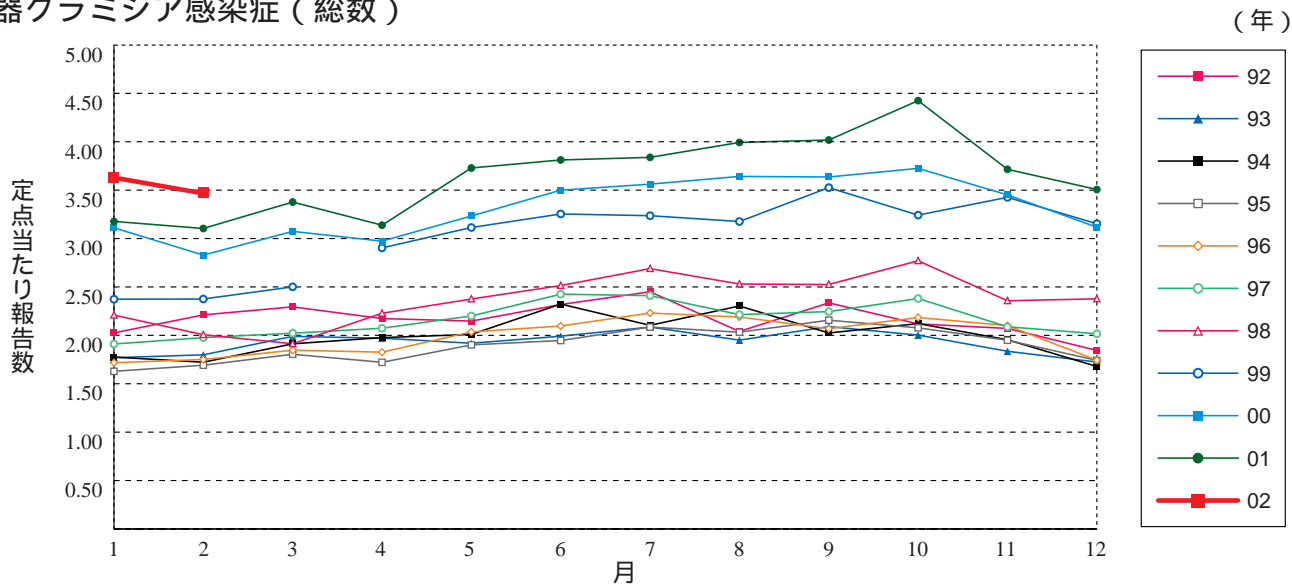




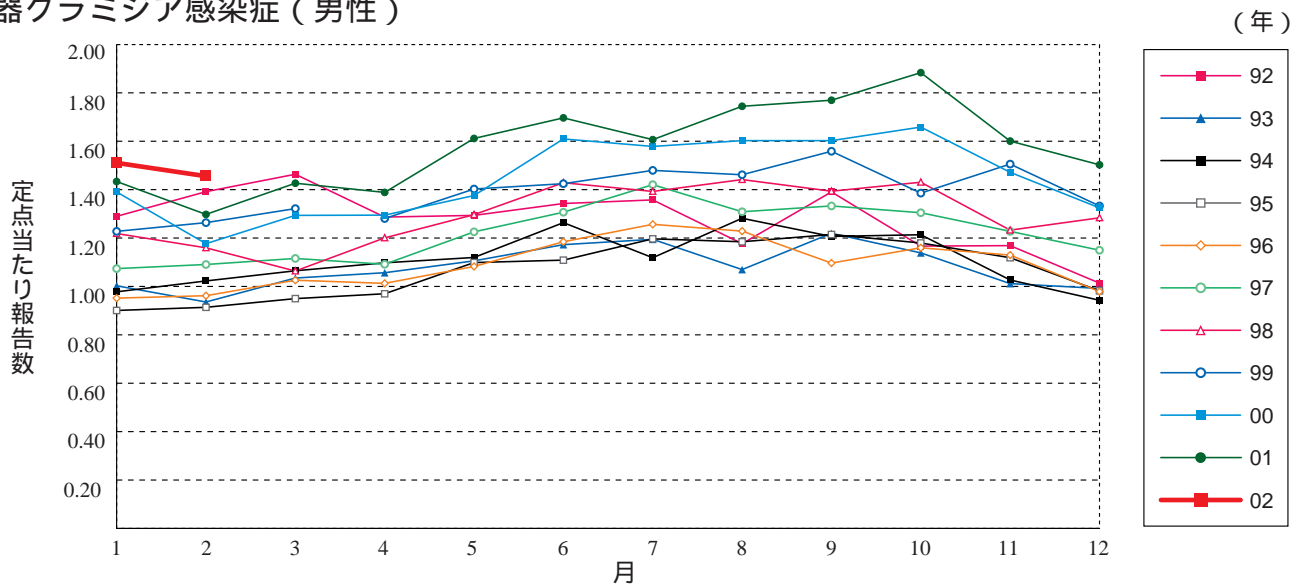
**グラフ総覧(2月)**

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

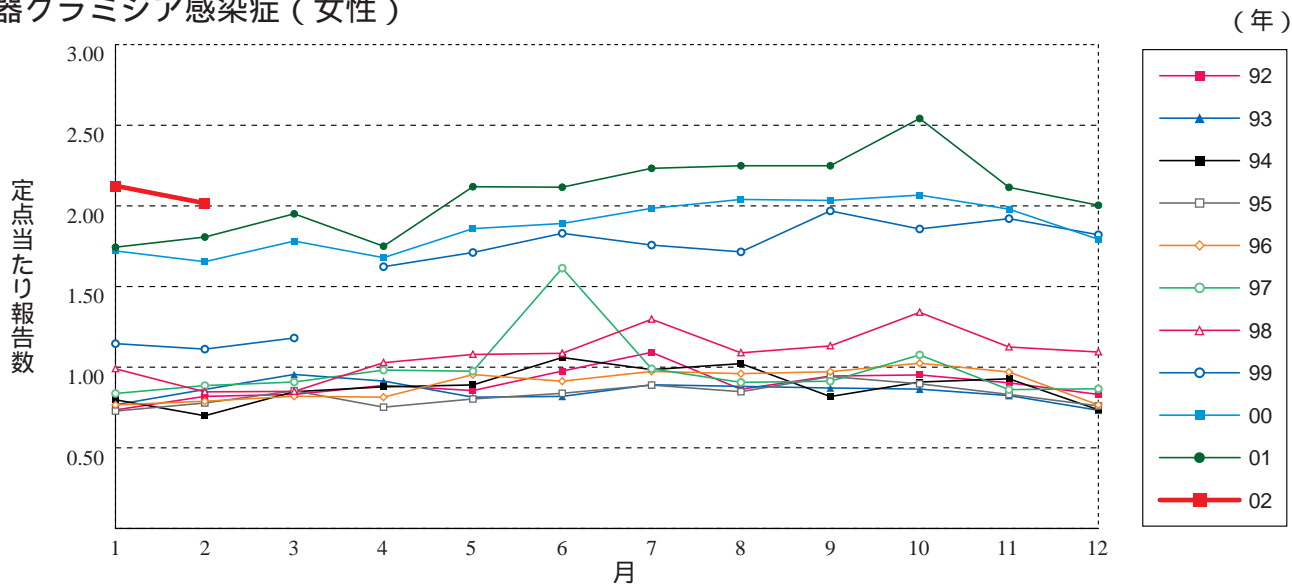
**性器クラミジア感染症(総数)**



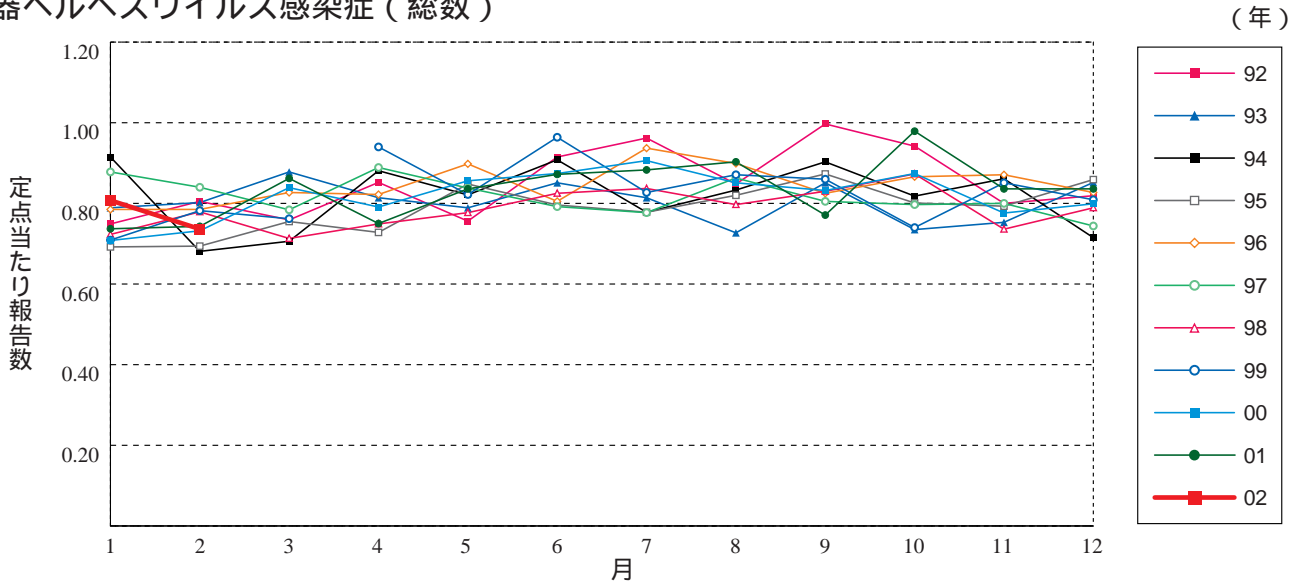
**性器クラミジア感染症(男性)**



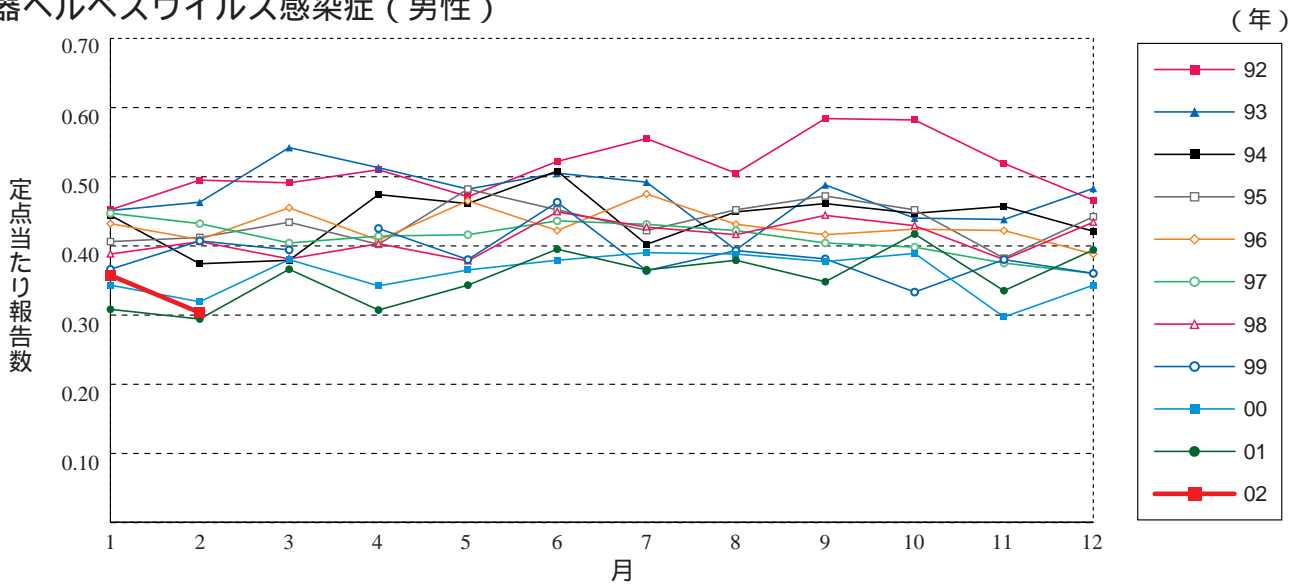
**性器クラミジア感染症(女性)**



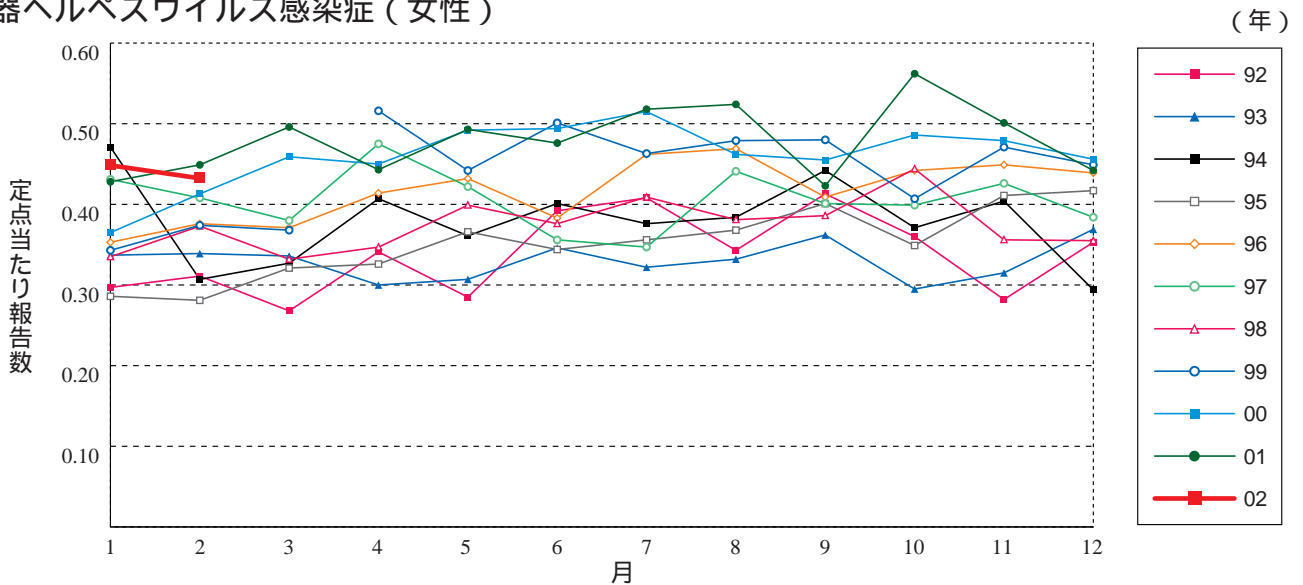
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



性器ヘルペスウイルス感染症（男性）

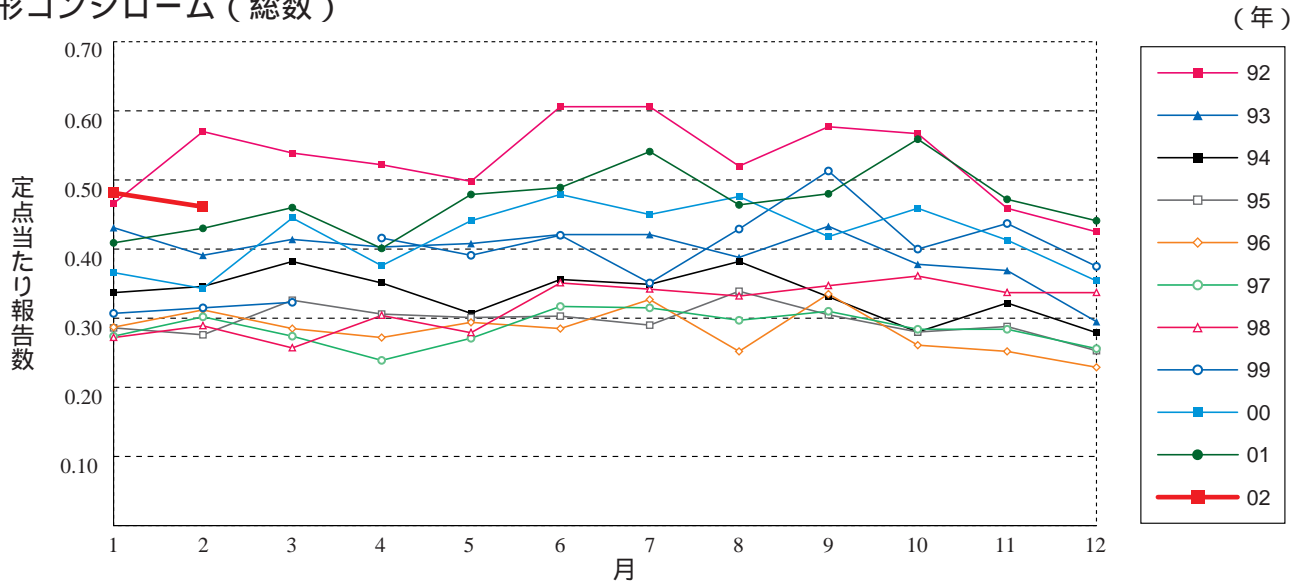


性器ヘルペスウイルス感染症（女性）

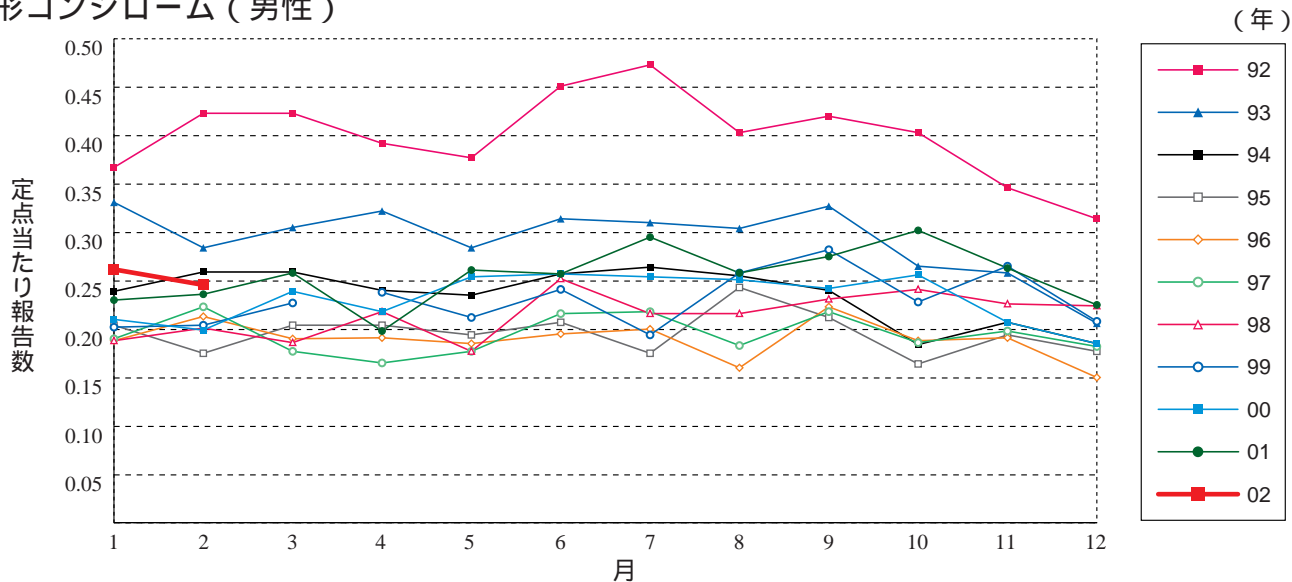




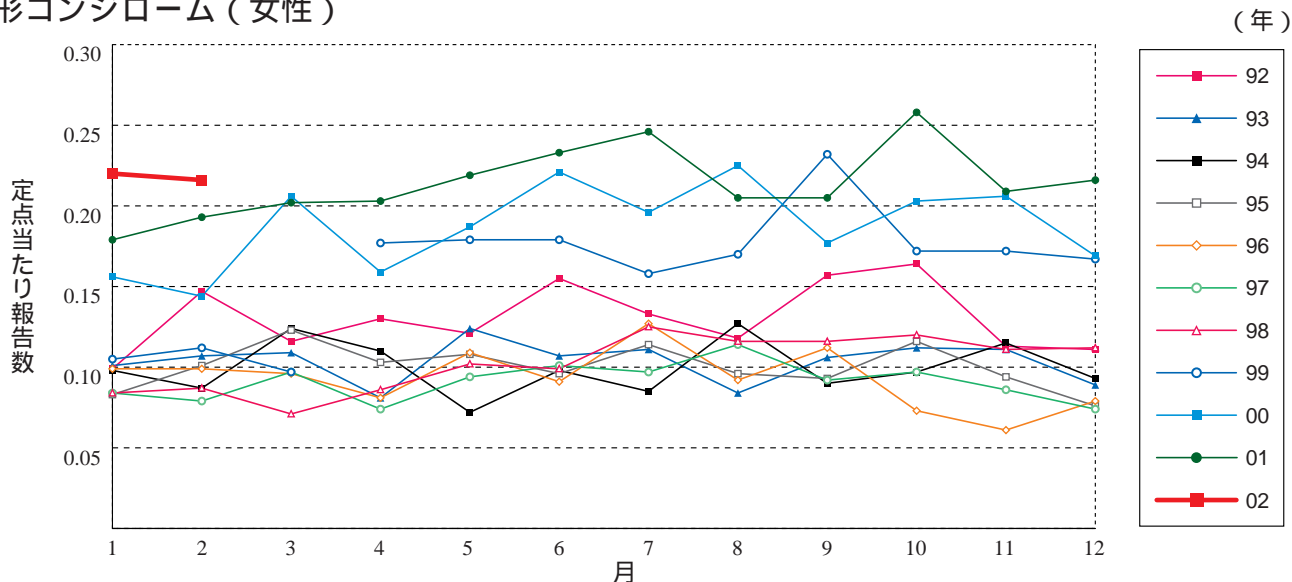
尖形コンジローム(総数)



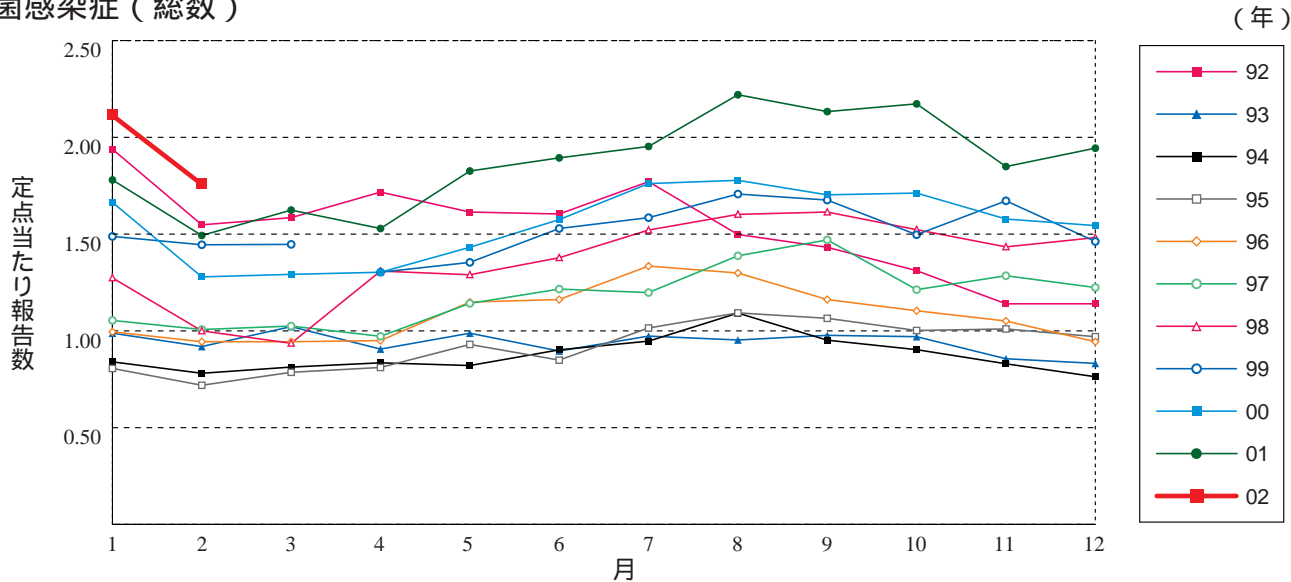
尖形コンジローム(男性)



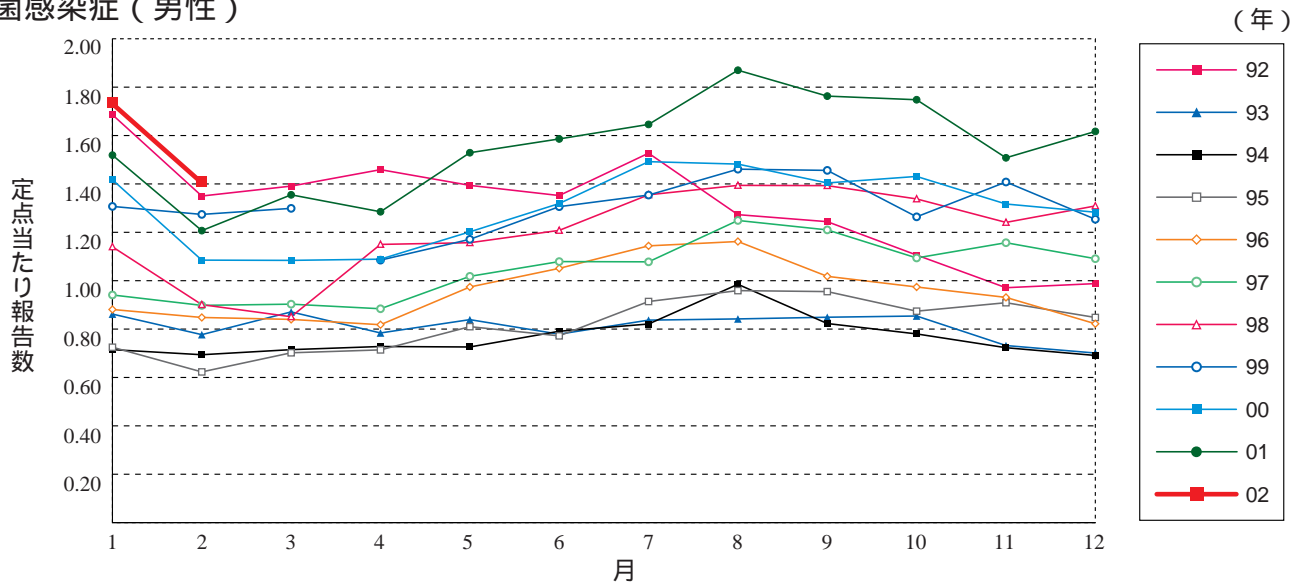
尖形コンジローム(女性)



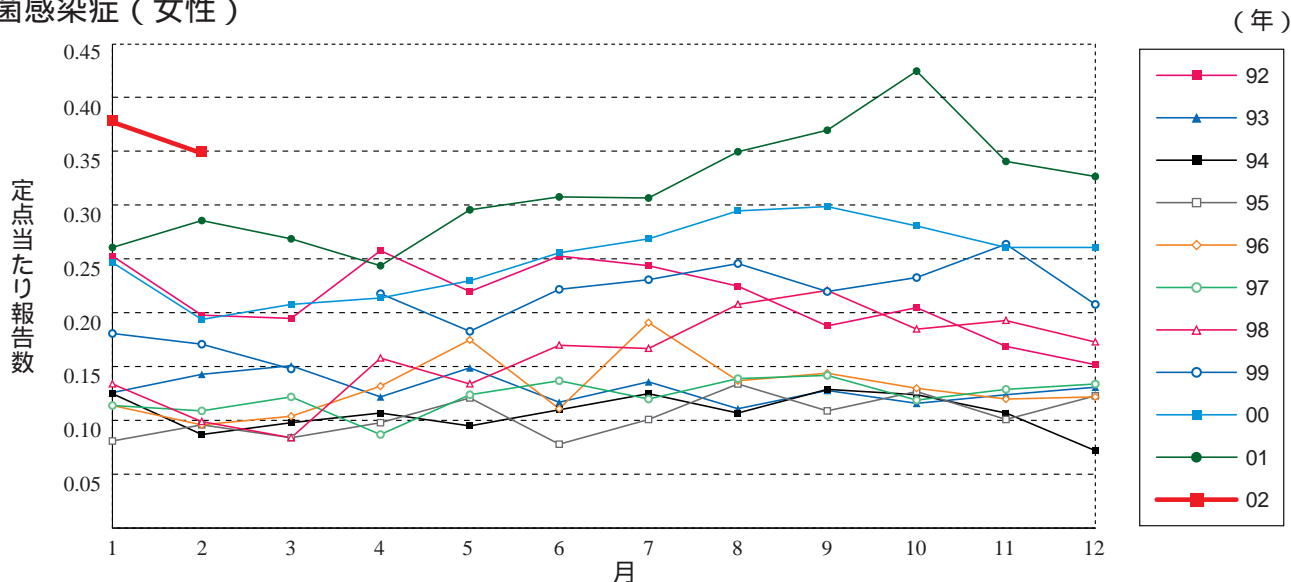
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

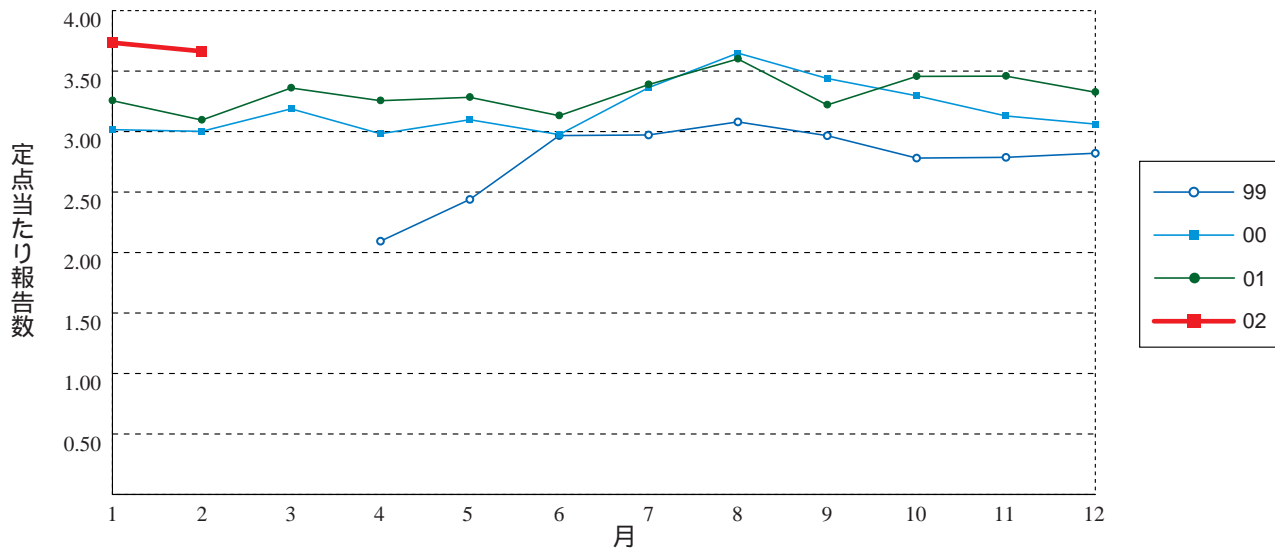


淋菌感染症 (女性)



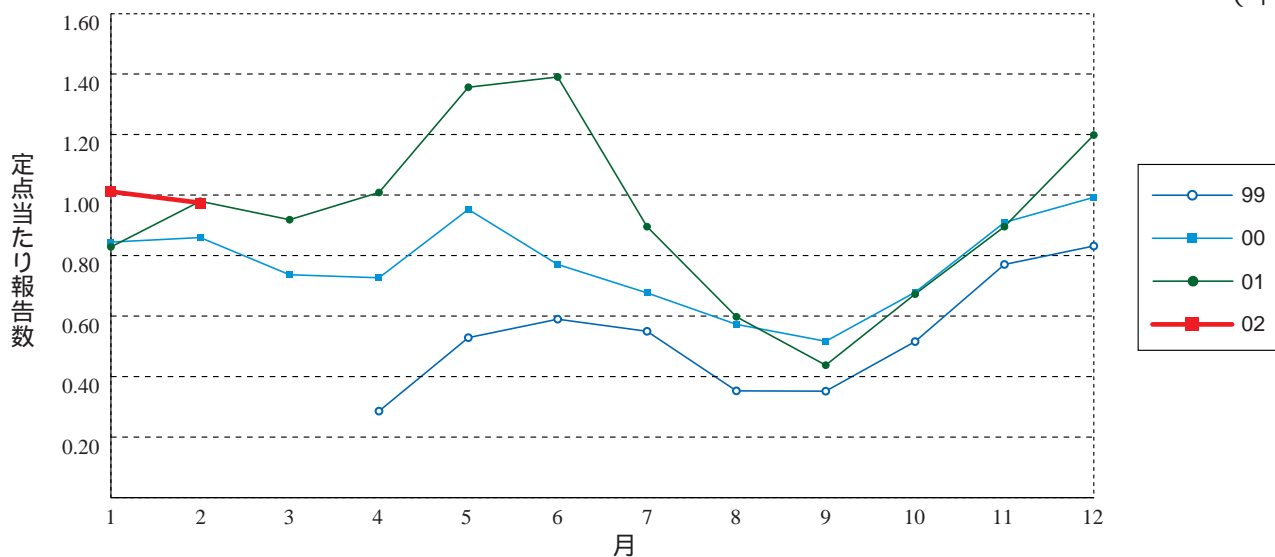
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



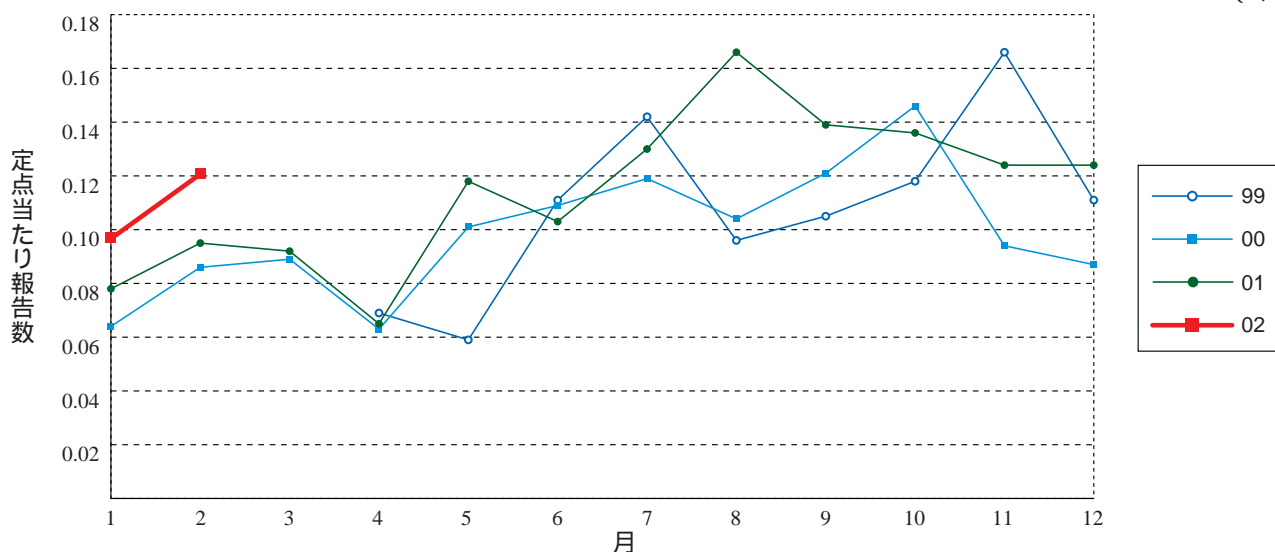
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐緑膿菌感染症

(年)





## 2月のデータ

注)表中の報告数は3月13日集計分であり、その後の報告数は次月以降の累計に反映されます。

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成14年2月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3184	3.47	675	0.74	424	0.46	1615	1.76	1697	3.67	451	0.97	56	0.12
北海道	236	5.62	37	0.88	24	0.57	105	2.50	34	1.48	3	0.13	2	0.09
青森県	46	3.83	5	0.42	4	0.33	17	1.42	9	1.50	-	-	-	-
岩手県	87	6.69	10	0.77	10	0.77	29	2.23	50	2.50	18	0.90	17	0.85
宮城県	74	4.11	12	0.67	15	0.83	39	2.17	55	4.58	22	1.83	3	0.25
秋田県	14	1.00	-	-	3	0.21	3	0.21	10	1.43	16	2.29	-	-
山形県	35	3.50	2	0.20	3	0.30	8	0.80	49	4.90	11	1.10	-	-
福島県	39	2.44	3	0.19	2	0.13	33	2.06	7	1.00	-	-	-	-
茨城県	54	2.57	11	0.52	11	0.52	45	2.14	26	2.36	-	-	-	-
栃木県	83	5.19	3	0.19	10	0.63	56	3.50	17	2.43	2	0.29	2	0.29
群馬県	133	5.32	22	0.88	9	0.36	45	1.80	65	6.50	3	0.30	-	-
埼玉県	178	3.49	22	0.43	24	0.47	72	1.41	22	2.44	4	0.44	1	0.11
千葉県	81	2.08	23	0.59	14	0.36	37	0.95	42	4.67	68	7.56	-	-
東京都	204	4.98	77	1.88	39	0.95	85	2.07	134	6.38	46	2.19	4	0.19
神奈川県	116	1.93	18	0.30	10	0.17	72	1.20	29	2.64	30	2.73	-	-
新潟県	49	2.45	12	0.60	8	0.40	56	2.80	58	4.46	13	1.00	-	-
富山県	13	1.86	6	0.86	6	0.86	11	1.57	36	7.20	15	3.00	1	0.20
石川県	12	1.20	2	0.20	4	0.40	10	1.00	11	2.20	5	1.00	-	-
福井県	9	1.80	4	0.80	2	0.40	7	1.40	22	3.67	10	1.67	1	0.17
山梨県	18	3.00	1	0.17	-	-	2	0.33	17	1.70	9	0.90	1	0.10
長野県	63	3.94	5	0.31	9	0.56	22	1.38	32	2.91	9	0.82	-	-
岐阜県	25	1.67	3	0.20	4	0.27	23	1.53	20	4.00	2	0.40	-	-
静岡県	97	3.23	17	0.57	6	0.20	34	1.13	46	4.60	16	1.60	-	-
愛知県	186	3.65	37	0.73	25	0.49	125	2.45	59	4.54	-	-	-	-
三重県	26	2.00	5	0.38	3	0.23	8	0.62	59	7.38	2	0.25	3	0.38
滋賀県	16	1.78	1	0.11	3	0.33	2	0.22	38	6.33	-	-	-	-
京都府	134	6.38	9	0.43	6	0.29	8	0.38	2	0.29	-	-	-	-
大阪府	253	4.29	110	1.86	65	1.10	204	3.46	34	2.62	10	0.77	1	0.08
兵庫県	80	1.74	22	0.48	11	0.24	40	0.87	62	4.43	5	0.36	3	0.21
奈良県	20	2.22	3	0.33	-	-	19	2.11	32	5.33	9	1.50	1	0.17
和歌山県	8	1.00	8	1.00	1	0.13	3	0.38	28	2.55	2	0.18	1	0.09
鳥取県	13	2.60	-	-	1	0.20	3	0.60	33	6.60	1	0.20	-	-
島根県	19	3.17	3	0.50	2	0.33	5	0.83	41	5.13	7	0.88	-	-
岡山県	99	5.82	11	0.65	11	0.65	53	3.12	16	3.20	-	-	3	0.60
広島県	52	1.93	15	0.56	9	0.33	16	0.59	123	5.86	46	2.19	1	0.05
山口県	36	3.00	11	0.92	7	0.58	22	1.83	41	5.13	12	1.50	3	0.38
徳島県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	11	1.57	4	0.57	1	0.14
香川県	45	5.00	9	1.00	5	0.56	11	1.22	35	7.00	5	1.00	-	-
愛媛県	33	3.00	1	0.09	3	0.27	19	1.73	1	0.17	3	0.50	-	-
高知県	11	1.83	2	0.33	3	0.50	7	1.17	74	9.25	13	1.63	4	0.50
福岡県	199	5.38	40	1.08	22	0.59	126	3.41	19	1.19	1	0.06	-	-
佐賀県	27	3.86	6	0.86	-	-	15	2.14	16	2.67	3	0.50	-	-
長崎県	18	2.25	18	2.25	6	0.75	7	0.88	4	0.36	1	0.09	-	-
熊本県	79	5.64	24	1.71	4	0.29	36	2.57	60	4.00	7	0.47	-	-
大分県	5	0.50	12	1.20	3	0.30	6	0.60	35	3.50	6	0.60	2	0.20
宮崎県	56	5.09	14	1.27	5	0.45	19	1.73	33	4.71	1	0.14	1	0.14
鹿児島県	57	3.56	16	1.00	8	0.50	36	2.25	16	1.33	2	0.17	-	-
沖縄県	45	3.75	3	0.25	4	0.33	14	1.17	34	4.86	9	1.29	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成14年2月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1337	1.46	278	0.30	226	0.25	1294	1.41	1061	2.29	271	0.59	37	0.08
北海道	57	1.36	8	0.19	12	0.29	59	1.40	18	0.78	1	0.04	2	0.09
青森県	26	2.17	4	0.33	-	-	16	1.33	8	1.33	-	-	-	-
岩手県	32	2.46	4	0.31	3	0.23	24	1.85	34	1.70	13	0.65	10	0.50
宮城県	43	2.39	4	0.22	9	0.50	33	1.83	31	2.58	12	1.00	1	0.08
秋田県	5	0.36	-	-	-	-	2	0.14	8	1.14	7	1.00	-	-
山形県	15	1.50	-	-	-	-	2	0.20	32	3.20	6	0.60	-	-
福島県	21	1.31	1	0.06	-	-	28	1.75	3	0.43	-	-	-	-
茨城県	30	1.43	7	0.33	10	0.48	40	1.90	17	1.55	-	-	-	-
栃木県	43	2.69	1	0.06	6	0.38	52	3.25	12	1.71	2	0.29	2	0.29
群馬県	81	3.24	5	0.20	6	0.24	35	1.40	36	3.60	2	0.20	-	-
埼玉県	65	1.27	7	0.14	13	0.25	64	1.25	13	1.44	3	0.33	1	0.11
千葉県	38	0.97	14	0.36	6	0.15	34	0.87	31	3.44	35	3.89	-	-
東京都	94	2.29	30	0.73	21	0.51	64	1.56	80	3.81	30	1.43	2	0.10
神奈川県	62	1.03	11	0.18	8	0.13	69	1.15	20	1.82	17	1.55	-	-
新潟県	35	1.75	8	0.40	6	0.30	50	2.50	39	3.00	9	0.69	-	-
富山県	8	1.14	3	0.43	1	0.14	10	1.43	22	4.40	9	1.80	1	0.20
石川県	4	0.40	2	0.20	4	0.40	10	1.00	8	1.60	2	0.40	-	-
福井県	5	1.00	3	0.60	2	0.40	7	1.40	13	2.17	5	0.83	-	-
山梨県	3	0.50	-	-	-	-	2	0.33	12	1.20	5	0.50	-	-
長野県	14	0.88	-	-	4	0.25	14	0.88	26	2.36	8	0.73	-	-
岐阜県	16	1.07	2	0.13	4	0.27	21	1.40	12	2.40	2	0.40	-	-
静岡県	36	1.20	7	0.23	3	0.10	25	0.83	28	2.80	12	1.20	-	-
愛知県	110	2.16	16	0.31	22	0.43	109	2.14	36	2.77	-	-	-	-
三重県	9	0.69	2	0.15	2	0.15	8	0.62	38	4.75	1	0.13	3	0.38
滋賀県	3	0.33	-	-	-	-	2	0.22	22	3.67	-	-	-	-
京都府	11	0.52	-	-	2	0.10	6	0.29	2	0.29	-	-	-	-
大阪府	121	2.05	55	0.93	40	0.68	127	2.15	23	1.77	5	0.38	1	0.08
兵庫県	42	0.91	8	0.17	6	0.13	38	0.83	45	3.21	5	0.36	2	0.14
奈良県	15	1.67	3	0.33	-	-	19	2.11	18	3.00	5	0.83	1	0.17
和歌山県	3	0.38	2	0.25	1	0.13	2	0.25	13	1.18	1	0.09	1	0.09
鳥取県	2	0.40	-	-	-	-	3	0.60	18	3.60	1	0.20	-	-
島根県	13	2.17	1	0.17	1	0.17	5	0.83	25	3.13	5	0.63	-	-
岡山県	27	1.59	6	0.35	2	0.12	47	2.76	10	2.00	-	-	1	0.20
広島県	21	0.78	5	0.19	3	0.11	14	0.52	73	3.48	28	1.33	1	0.05
山口県	11	0.92	2	0.17	5	0.42	14	1.17	26	3.25	8	1.00	2	0.25
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1.14	4	0.57	-	-
香川県	16	1.78	3	0.33	3	0.33	8	0.89	22	4.40	3	0.60	-	-
愛媛県	6	0.55	1	0.09	2	0.18	18	1.64	1	0.17	1	0.17	-	-
高知県	6	1.00	-	-	-	-	6	1.00	40	5.00	9	1.13	3	0.38
福岡県	80	2.16	16	0.43	6	0.16	105	2.84	10	0.63	1	0.06	-	-
佐賀県	21	3.00	-	-	-	-	15	2.14	9	1.50	1	0.17	-	-
長崎県	7	0.88	6	0.75	-	-	5	0.63	3	0.27	-	-	-	-
熊本県	22	1.57	11	0.79	1	0.07	23	1.64	42	2.80	3	0.20	-	-
大分県	3	0.30	8	0.80	3	0.30	6	0.60	23	2.30	3	0.30	2	0.20
宮崎県	19	1.73	3	0.27	1	0.09	17	1.55	22	3.14	-	-	1	0.14
鹿児島県	31	1.94	9	0.56	7	0.44	30	1.88	12	1.00	1	0.08	-	-
沖縄県	5	0.42	-	-	1	0.08	6	0.50	17	2.43	6	0.86	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成14年2月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1847	2.01	397	0.43	198	0.22	321	0.35	636	1.37	180	0.39	19	0.04
北海道	179	4.26	29	0.69	12	0.29	46	1.10	16	0.70	2	0.09	-	-
青森県	20	1.67	1	0.08	4	0.33	1	0.08	1	0.17	-	-	-	-
岩手県	55	4.23	6	0.46	7	0.54	5	0.38	16	0.80	5	0.25	7	0.35
宮城県	31	1.72	8	0.44	6	0.33	6	0.33	24	2.00	10	0.83	2	0.17
秋田県	9	0.64	-	-	3	0.21	1	0.07	2	0.29	9	1.29	-	-
山形県	20	2.00	2	0.20	3	0.30	6	0.60	17	1.70	5	0.50	-	-
福島県	18	1.13	2	0.13	2	0.13	5	0.31	4	0.57	-	-	-	-
茨城県	24	1.14	4	0.19	1	0.05	5	0.24	9	0.82	-	-	-	-
栃木県	40	2.50	2	0.13	4	0.25	4	0.25	5	0.71	-	-	-	-
群馬県	52	2.08	17	0.68	3	0.12	10	0.40	29	2.90	1	0.10	-	-
埼玉県	113	2.22	15	0.29	11	0.22	8	0.16	9	1.00	1	0.11	-	-
千葉県	43	1.10	9	0.23	8	0.21	3	0.08	11	1.22	33	3.67	-	-
東京都	110	2.68	47	1.15	18	0.44	21	0.51	54	2.57	16	0.76	2	0.10
神奈川県	54	0.90	7	0.12	2	0.03	3	0.05	9	0.82	13	1.18	-	-
新潟県	14	0.70	4	0.20	2	0.10	6	0.30	19	1.46	4	0.31	-	-
富山県	5	0.71	3	0.43	5	0.71	1	0.14	14	2.80	6	1.20	-	-
石川県	8	0.80	-	-	-	-	-	-	3	0.60	3	0.60	-	-
福井県	4	0.80	1	0.20	-	-	-	-	9	1.50	5	0.83	1	0.17
山梨県	15	2.50	1	0.17	-	-	-	-	5	0.50	4	0.40	1	0.10
長野県	49	3.06	5	0.31	5	0.31	8	0.50	6	0.55	1	0.09	-	-
岐阜県	9	0.60	1	0.07	-	-	2	0.13	8	1.60	-	-	-	-
静岡県	61	2.03	10	0.33	3	0.10	9	0.30	18	1.80	4	0.40	-	-
愛知県	76	1.49	21	0.41	3	0.06	16	0.31	23	1.77	-	-	-	-
三重県	17	1.31	3	0.23	1	0.08	-	-	21	2.63	1	0.13	-	-
滋賀県	13	1.44	1	0.11	3	0.33	-	-	16	2.67	-	-	-	-
京都府	123	5.86	9	0.43	4	0.19	2	0.10	-	-	-	-	-	-
大阪府	132	2.24	55	0.93	25	0.42	77	1.31	11	0.85	5	0.38	-	-
兵庫県	38	0.83	14	0.30	5	0.11	2	0.04	17	1.21	-	-	1	0.07
奈良県	5	0.56	-	-	-	-	-	-	14	2.33	4	0.67	-	-
和歌山県	5	0.63	6	0.75	-	-	1	0.13	15	1.36	1	0.09	-	-
鳥取県	11	2.20	-	-	1	0.20	-	-	15	3.00	-	-	-	-
島根県	6	1.00	2	0.33	1	0.17	-	-	16	2.00	2	0.25	-	-
岡山県	72	4.24	5	0.29	9	0.53	6	0.35	6	1.20	-	-	2	0.40
広島県	31	1.15	10	0.37	6	0.22	2	0.07	50	2.38	18	0.86	-	-
山口県	25	2.08	9	0.75	2	0.17	8	0.67	15	1.88	4	0.50	1	0.13
徳島県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	3	0.43	-	-	1	0.14
香川県	29	3.22	6	0.67	2	0.22	3	0.33	13	2.60	2	0.40	-	-
愛媛県	27	2.45	-	-	1	0.09	1	0.09	-	-	2	0.33	-	-
高知県	5	0.83	2	0.33	3	0.50	1	0.17	34	4.25	4	0.50	1	0.13
福岡県	119	3.22	24	0.65	16	0.43	21	0.57	9	0.56	-	-	-	-
佐賀県	6	0.86	6	0.86	-	-	-	-	7	1.17	2	0.33	-	-
長崎県	11	1.38	12	1.50	6	0.75	2	0.25	1	0.09	1	0.09	-	-
熊本県	57	4.07	13	0.93	3	0.21	13	0.93	18	1.20	4	0.27	-	-
大分県	2	0.20	4	0.40	-	-	-	-	12	1.20	3	0.30	-	-
宮崎県	37	3.36	11	1.00	4	0.36	2	0.18	11	1.57	1	0.14	-	-
鹿児島県	26	1.63	7	0.44	1	0.06	6	0.38	4	0.33	1	0.08	-	-
沖縄県	40	3.33	3	0.25	3	0.25	8	0.67	17	2.43	3	0.43	-	-

注 )3月22日集計分

第1104表 新登録患者数・都道府県別

平成14年2月

	結核
	報告数
総数	2383
北海道	87
青森県	19
岩手県	22
宮城県	30
秋田県	17
山形県	17
福島県	20
茨城県	33
栃木県	29
群馬県	29
埼玉県	115
千葉県	88
東京都	302
神奈川県	115
新潟県	40
富山県	25
石川県	11
福井県	12
山梨県	15
長野県	12
岐阜県	54
静岡県	58
愛知県	132
三重県	42
滋賀県	28
京都府	46
大阪府	318
兵庫県	128
奈良県	30
和歌山県	33
鳥取県	12
島根県	15
岡山県	34
広島県	33
山口県	51
徳島県	16
香川県	19
愛媛県	19
高知県	16
福岡県	96
佐賀県	16
長崎県	26
熊本県	21
大分県	30
宮崎県	19
鹿児島県	33
沖縄県	20



### 11週 of データ

注) 表中の報告数は3月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年11週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	12	233	1	11	-	6	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	19	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	62	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	14	-	5	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	25	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年11週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	4	93	3	79	-	2	-	-	1	22	-	-	8	185
北海道	-	-	-	-	-	3	1	4	-	2	-	-	-	-	-	-	1	2
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
秋田県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	18
東京都	-	-	-	-	-	4	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	1	30
神奈川県	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	2	1	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	8
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
愛知県	-	-	-	-	-	6	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
三重県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	-	-	-	1	7	1	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	8
兵庫県	-	-	-	-	-	18	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	6
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
広島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	6
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
佐賀県	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鹿児島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年11週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	1	-	-	8	9	2	32	-	22	7	140	-	1	3	16	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	9	-	-	-	2	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3	64	-	-	2	6	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	8	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	5	-	-	1	1	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	10	-	-	-	1	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	8	8	-	1	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年11週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風疹症候群		炭疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児ボツリヌス症		梅毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	3	35	-	9	-	-	-	-	-	-	6	98
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	1	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	15
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成14年11週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	1	26
北海道	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
神奈川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	1	3
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年11週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	53809	11.48	121	0.04	4274	1.41	27990	9.26	5636	1.86	391	0.13	1412	0.47	2135	0.71	27	0.01
北海道	4484	19.50	1	0.01	558	3.85	459	3.17	176	1.21	18	0.12	35	0.24	82	0.57	1	0.01
青森県	1166	18.22	-	-	43	1.05	138	3.37	44	1.07	3	0.07	48	1.17	30	0.73	1	0.02
岩手県	1332	21.84	2	0.05	28	0.76	208	5.62	51	1.38	5	0.14	2	0.05	12	0.32	-	-
宮城県	2072	21.36	-	-	87	1.47	813	13.78	119	2.02	15	0.25	25	0.42	49	0.83	-	-
秋田県	1096	19.93	2	0.06	51	1.46	308	8.80	34	0.97	6	0.17	56	1.60	18	0.51	-	-
山形県	1275	26.56	1	0.03	121	4.03	339	11.30	79	2.63	3	0.10	22	0.73	30	1.00	2	0.07
福島県	879	10.99	-	-	72	1.57	461	10.02	129	2.80	39	0.85	33	0.72	40	0.87	-	-
茨城県	879	7.45	1	0.01	72	0.97	438	5.92	82	1.11	4	0.05	34	0.46	40	0.54	1	0.01
栃木県	376	5.37	-	-	53	1.15	350	7.61	39	0.85	-	-	29	0.63	24	0.52	-	-
群馬県	1377	13.77	1	0.02	91	1.47	349	5.63	94	1.52	3	0.05	14	0.23	38	0.61	-	-
埼玉県	1737	6.81	8	0.05	235	1.49	1655	10.47	299	1.89	6	0.04	56	0.35	153	0.97	1	0.01
千葉県	3547	17.14	-	-	241	1.84	1385	10.57	278	2.12	1	0.01	47	0.36	98	0.75	2	0.02
東京都	905	5.08	4	0.03	81	0.57	951	6.70	127	0.89	9	0.06	27	0.19	66	0.46	-	-
神奈川県	2344	7.15	11	0.05	235	1.14	1970	9.56	316	1.53	17	0.08	109	0.53	162	0.79	-	-
新潟県	3990	48.07	2	0.04	119	2.38	488	9.76	134	2.68	28	0.56	65	1.30	47	0.94	-	-
富山県	1083	22.56	-	-	93	3.21	215	7.41	52	1.79	18	0.62	59	2.03	31	1.07	-	-
石川県	842	17.54	-	-	41	1.41	301	10.38	100	3.45	11	0.38	60	2.07	17	0.59	-	-
福井県	656	20.50	-	-	67	3.05	381	17.32	57	2.59	1	0.05	9	0.41	16	0.73	1	0.05
山梨県	367	8.95	-	-	35	1.40	109	4.36	16	0.64	-	-	2	0.08	7	0.28	-	-
長野県	1536	17.86	3	0.06	98	1.81	448	8.30	86	1.59	4	0.07	44	0.81	28	0.52	-	-
岐阜県	998	14.26	-	-	49	1.04	235	5.00	63	1.34	2	0.04	19	0.40	26	0.55	1	0.02
静岡県	1129	8.24	7	0.08	120	1.40	801	9.31	184	2.14	13	0.15	43	0.50	90	1.05	-	-
愛知県	1399	7.32	4	0.02	146	0.80	1208	6.64	292	1.60	12	0.07	35	0.19	108	0.59	-	-
三重県	1011	13.85	-	-	36	0.80	597	13.27	98	2.18	8	0.18	32	0.71	39	0.87	-	-
滋賀県	219	4.29	-	-	6	0.20	173	5.77	51	1.70	3	0.10	12	0.40	12	0.40	-	-
京都府	815	6.47	1	0.01	68	0.89	679	8.93	99	1.30	6	0.08	37	0.49	23	0.30	2	0.03
大阪府	1414	4.65	12	0.06	193	0.99	1341	6.88	302	1.55	22	0.11	45	0.23	131	0.67	5	0.03
兵庫県	2022	10.21	8	0.06	108	0.84	1243	9.71	330	2.58	8	0.06	73	0.57	86	0.67	1	0.01
奈良県	391	7.11	1	0.03	43	1.23	311	8.89	42	1.20	5	0.14	20	0.57	23	0.66	-	-
和歌山県	367	7.34	1	0.03	47	1.52	265	8.55	30	0.97	4	0.13	12	0.39	17	0.55	-	-
鳥取県	433	14.93	-	-	21	1.11	283	14.89	62	3.26	1	0.05	14	0.74	34	1.79	-	-
島根県	164	4.32	6	0.26	24	1.04	88	3.83	34	1.48	21	0.91	7	0.30	16	0.70	-	-
岡山県	649	7.73	3	0.06	34	0.63	395	7.31	88	1.63	5	0.09	16	0.30	19	0.35	-	-
広島県	1855	15.59	10	0.13	38	0.51	835	11.13	126	1.68	25	0.33	24	0.32	42	0.56	1	0.01
山口県	577	8.24	8	0.16	106	2.16	801	16.35	171	3.49	8	0.16	29	0.59	51	1.04	-	-
徳島県	240	6.32	-	-	14	0.61	225	9.78	31	1.35	-	-	5	0.22	9	0.39	1	0.04
香川県	505	9.90	2	0.06	44	1.38	259	8.09	74	2.31	11	0.34	24	0.75	23	0.72	-	-
愛媛県	845	13.20	-	-	55	1.41	363	9.31	55	1.41	2	0.05	28	0.72	29	0.74	-	-
高知県	357	7.29	3	0.10	45	1.45	262	8.45	39	1.26	24	0.77	16	0.52	8	0.26	-	-
福岡県	1762	8.90	2	0.02	353	2.94	2049	17.07	371	3.09	6	0.05	28	0.23	115	0.96	2	0.02
佐賀県	184	4.72	-	-	48	2.09	309	13.43	48	2.09	1	0.04	17	0.74	36	1.57	-	-
長崎県	1497	21.39	-	-	41	0.93	378	8.59	82	1.86	-	-	45	1.02	24	0.55	-	-
熊本県	711	8.78	2	0.04	85	1.73	729	14.88	116	2.37	6	0.12	16	0.33	56	1.14	4	0.08
大分県	602	10.38	-	-	29	0.81	726	20.17	83	2.31	-	-	13	0.36	30	0.83	-	-
宮崎県	916	15.27	2	0.05	56	1.51	656	17.73	122	3.30	-	-	13	0.35	43	1.16	-	-
鹿児島県	415	4.23	11	0.18	33	0.55	956	15.93	220	3.67	1	0.02	12	0.20	48	0.80	1	0.02
沖縄県	389	6.71	2	0.06	11	0.32	57	1.68	111	3.26	6	0.18	1	0.03	9	0.26	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成14年11週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	72	0.02	207	0.07	302	0.10	4828	1.60	21	0.03	630	0.99	2	0.00	5	0.01	16	0.03
北海道	-	-	3	0.02	11	0.08	91	0.63	-	-	17	0.59	-	-	-	-	-	-
青森県	1	0.02	1	0.02	9	0.22	84	2.05	-	-	20	1.82	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	0.03	1	0.03	75	2.03	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	2	0.03	139	2.36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	58	1.66	1	0.14	4	0.57	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	3	0.10	2	0.07	198	6.60	-	-	14	1.75	1	0.10	-	-	2	0.20
福島県	-	-	-	-	8	0.17	110	2.39	-	-	14	1.17	-	-	-	-	-	-
茨城県	4	0.05	-	-	21	0.28	106	1.43	1	0.06	51	3.19	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	122	2.65	-	-	10	0.83	-	-	-	-	1	0.14
群馬県	-	-	-	-	4	0.06	61	0.98	1	0.07	20	1.43	-	-	-	-	2	0.20
埼玉県	-	-	10	0.06	32	0.20	127	0.80	-	-	25	0.69	-	-	-	-	-	-
千葉県	1	0.01	4	0.03	51	0.39	153	1.17	1	0.03	35	1.00	-	-	-	-	1	0.08
東京都	2	0.01	2	0.01	4	0.03	90	0.63	-	-	16	1.14	-	-	4	0.16	2	0.08
神奈川県	5	0.02	3	0.01	17	0.08	224	1.09	1	0.02	50	1.19	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	3	0.06	-	-	162	3.24	-	-	10	1.67	-	-	-	-	1	0.08
富山県	1	0.03	2	0.07	3	0.10	103	3.55	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-
石川県	1	0.03	2	0.07	-	-	81	2.79	-	-	13	1.86	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	14	0.64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	1	0.04	4	0.16	77	3.08	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	1	0.02	1	0.02	194	3.59	1	0.10	17	1.70	-	-	-	-	-	-
岐阜県	1	0.02	-	-	7	0.15	54	1.15	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.01	1	0.01	15	0.17	142	1.65	-	-	7	0.35	-	-	-	-	1	0.10
愛知県	2	0.01	4	0.02	82	0.45	230	1.26	-	-	19	0.54	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	54	1.20	-	-	9	0.75	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	1	0.03	-	-	1	0.03	28	0.93	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-
京都府	2	0.03	-	-	2	0.03	87	1.14	1	0.06	3	0.17	-	-	-	-	-	-
大阪府	5	0.03	14	0.07	7	0.04	160	0.82	1	0.02	18	0.35	-	-	-	-	3	0.20
兵庫県	-	-	3	0.02	-	-	139	1.09	-	-	30	0.83	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	2	0.06	-	-	68	1.94	-	-	6	0.67	-	-	-	-	1	0.17
和歌山県	-	-	1	0.03	-	-	83	2.68	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
鳥取県	1	0.05	1	0.05	8	0.42	21	1.11	-	-	2	0.67	-	-	1	0.20	-	-
島根県	-	-	-	-	1	0.04	26	1.13	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	10	0.19	2	0.04	-	-	80	1.48	-	-	3	0.25	-	-	-	-	-	-
広島県	3	0.04	11	0.15	-	-	96	1.28	-	-	35	1.75	-	-	-	-	-	-
山口県	4	0.08	15	0.31	1	0.02	37	0.76	-	-	26	2.89	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	92	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	1	0.03	49	1.53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	8	0.21	-	-	91	2.33	-	-	23	3.29	-	-	-	-	1	0.17
高知県	-	-	-	-	-	-	21	0.68	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-
福岡県	21	0.18	23	0.19	3	0.03	174	1.45	-	-	51	1.96	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	6	0.26	-	-	34	1.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	1	0.02	12	0.27	-	-	76	1.73	11	1.38	22	2.75	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	16	0.33	1	0.02	73	1.49	-	-	9	1.00	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	43	1.19	2	0.06	73	2.03	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	3	0.08	3	0.08	1	0.03	154	4.16	-	-	5	1.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.02	4	0.07	-	-	215	3.58	-	-	4	0.67	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	1	0.03	-	-	202	5.94	1	0.10	17	1.70	1	0.14	-	-	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成14年11週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	70	0.15	5	0.01	17	0.04
北海道	1	0.04	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	3	0.15	-	-	-	-
宮城県	5	0.42	1	0.08	-	-
秋田県	4	0.50	-	-	-	-
山形県	3	0.30	-	-	6	0.60
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	4	0.31	2	0.15	1	0.08
東京都	1	0.04	-	-	3	0.12
神奈川県	-	-	-	-	4	0.36
新潟県	9	0.75	-	-	-	-
富山県	1	0.20	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	4	0.40	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	2	0.20
愛知県	1	0.08	-	-	1	0.08
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	1	0.14	-	-	-	-
京都府	1	0.17	-	-	-	-
大阪府	2	0.13	-	-	-	-
兵庫県	1	0.08	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	1	0.09	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	2	0.40	-	-	-	-
広島県	3	0.14	-	-	-	-
山口県	2	0.25	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	2	0.40	2	0.40	-	-
愛媛県	1	0.17	-	-	-	-
高知県	4	0.50	-	-	-	-
福岡県	1	0.07	-	-	-	-
佐賀県	1	0.17	-	-	-	-
長崎県	4	0.33	-	-	-	-
熊本県	4	0.27	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.14	-	-	-	-
鹿児島県	2	0.17	-	-	-	-
沖縄県	1	0.14	-	-	-	-

感染症週報 第4巻、第11号 平成14年3月29日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 <厚生労働省>  
<http://www.forth.go.jp/>  
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。